

阿南市立小・中学校の再編・統合に係る
アンケート調査

アンケート調査報告書

令和4年11月

阿南市教育委員会

目次

第1章 調査概要	1
1 調査概要	1
第2章 保護者調査	2
問 1 お住まいの地区	2
問 2 お子さんとの関係	2
問 3 保護者の年齢	2
問 4 お子さんの性別	2
問 4 お子さんの年齢・学年	2
問 5 学校の設備・環境に関する課題	3
問 6 通学距離	4
問 7 通学方法	5
問 8 通学時間	5
問 9 小学校 学年の学級数・ 学級あたりの児童数	6
問 0 中学校 学年の学級数・ 学級あたりの生徒数	7
問 1 学級数や 学級あたりの人数が減ること、子どもへ与える影響	8
問 2 小・中学校が再編・統合される場合、心配なこと	9
問 3 今後の学校再編・統合について（阿南市全体）	10
問 4 今後の学校再編・統合について（お子さんの通学する学校）	11
問 5 - 1 再編・統合をするべきと考える理由	12
問 5 - 2 再編・統合をする必要がないと考える理由	13
第3章 教職員調査	14
問 1 性別	14
問 2 年齢	14
問 3 勤務年数	14
問 4 勤務先	14
問 5 - 1 小学校 学年の学級数	15
問 5 - 2 小学校 学級あたりの児童数	15
問 6 - 1 中学校 学年の学級数	16
問 6 - 2 中学校 学級あたりの生徒数	16
問 7 学級数や 学級あたりの人数が減ること、子どもへ与える影響	17
問 8 今後の学校再編・統合について（阿南市全体）	18
問 9 - 1 再編・統合をするべきと考える理由	19
問 9 - 2 再編・統合をする必要がないと考える理由	20
問 0 適正配置を考える上で考慮すべき点	21
調査票	22

第1章 調査概要

I 調査概要

■調査実施内容

調査先	保護者	教職員
調査実施期間	令和4年 7月12日 ~7月20日	令和4年 7月12日 ~7月20日
配布数	7,242	1,277
配布方法	教育・保育施設から配布	教育・保育施設から配布
回収数	3,266	901
回収率	45.1%	70.6%

※保護者への配布は、全児童・生徒に配布しています。お子さんが複数人いる場合は、年少のお子さんについて回答してもらいました。1世帯につき1部の回答となります。

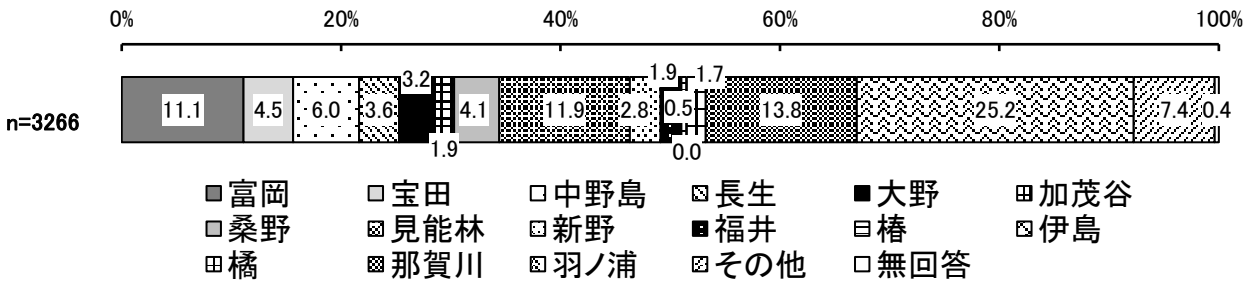
■報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は、回答者数（n）に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入しています。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの回答者数（n）に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、「%」合計が100%を超える場合があります。
- グラフ及び表中のn（number of case）は、集計対象者総数です。

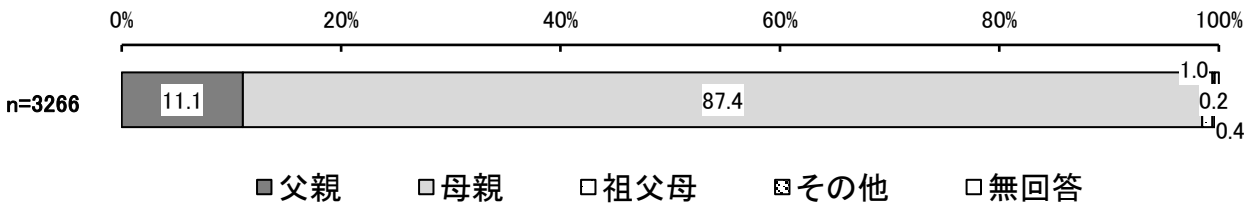
第2章 保護者調査

1 回答者属性

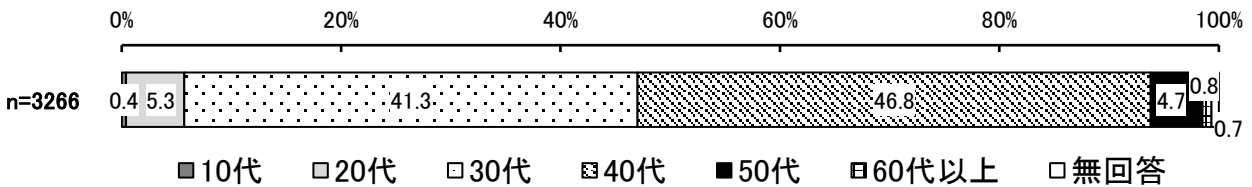
【地区】問1 お住まいの地区はどこですか。(○は1つ)



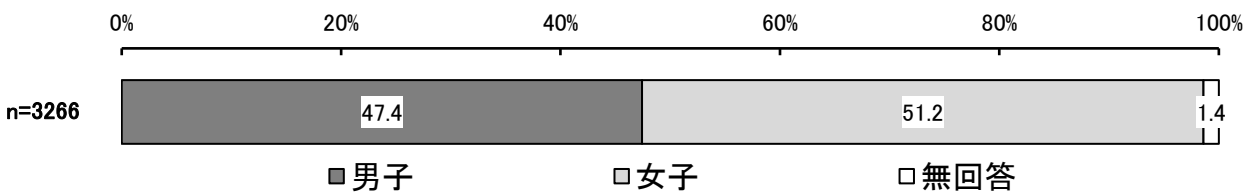
【保護者】問2 回答いただく保護者の方と、このアンケートを受けられたお子さんの関係についてお答えください。(○は1つ)



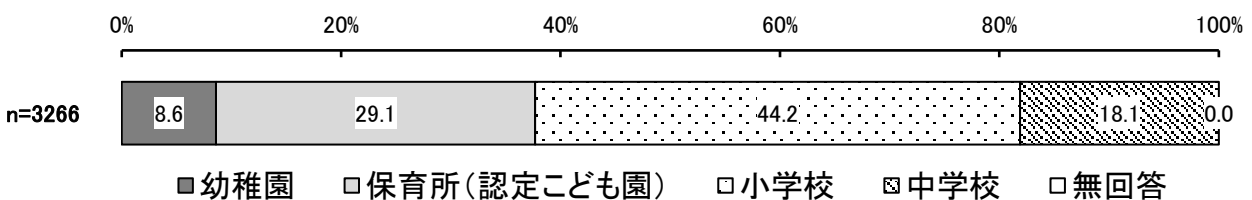
【保護者の年齢】問3 回答いただく保護者の方の年齢についてお答えください。(○は1つ)



【子どもの性別・年齢】問4 このアンケートを受け取られたお子さんの性別と学年についてお答えください。(○はそれぞれ1つ)



【子どもの学校】



2 集計結果

問5 現在、お子さんが通学している学校の設備や環境で、課題と思われることはありますか。※お子さんが未就学児の場合は、通学している想定で回答ください。

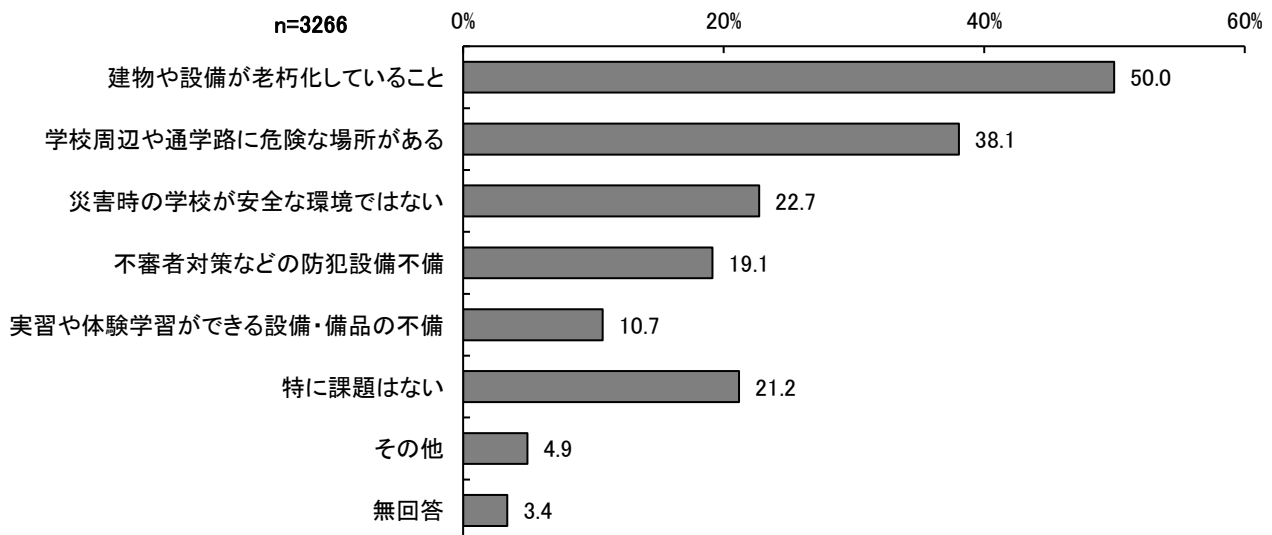
(○はいくつでも)

全体で、「建物や設備が老朽化している」50.0%、「学校周辺や通学路に危険な場所がある」38.1%の上位回答となっている。

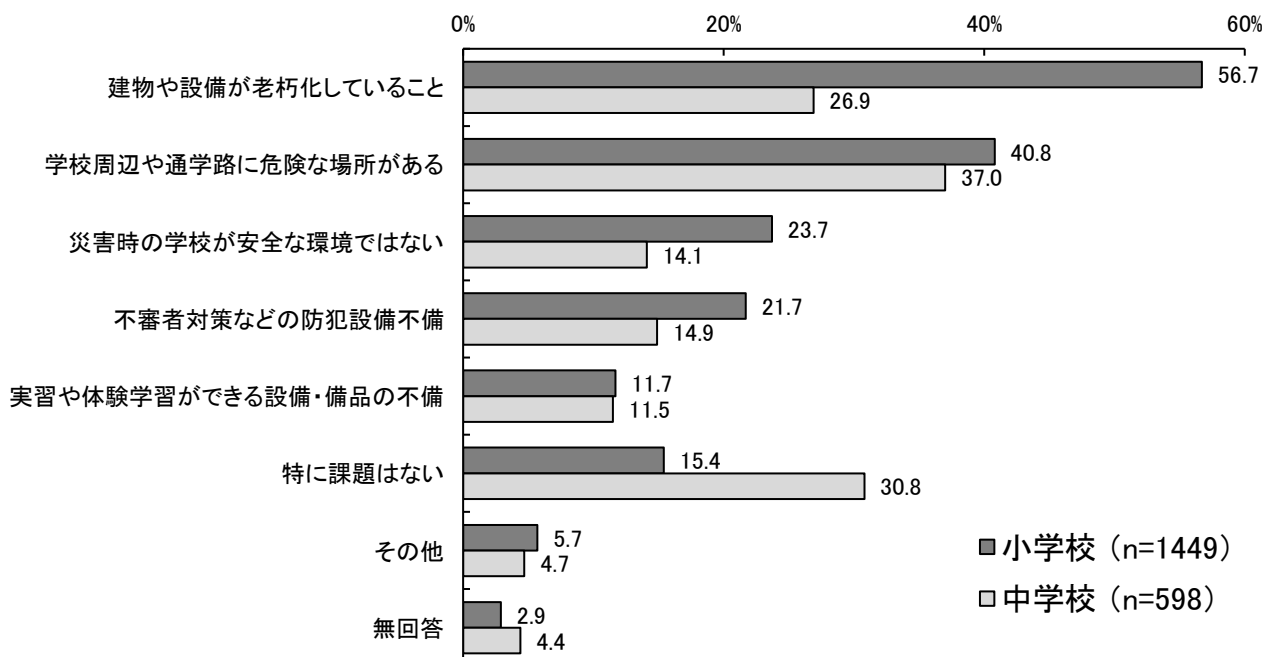
小学校では、「建物や設備が老朽化している」56.7%、「学校周辺や通学路に危険な場所がある」40.8%と全体と同じ傾向を示している。

中学校では、「学校周辺の通学路に危険な場所がある」37.0%、「特に課題はない」30.8%の上位回答になっている。「建物や設備が老朽化している」は3割未満。

【全体】



【小学校・中学校】



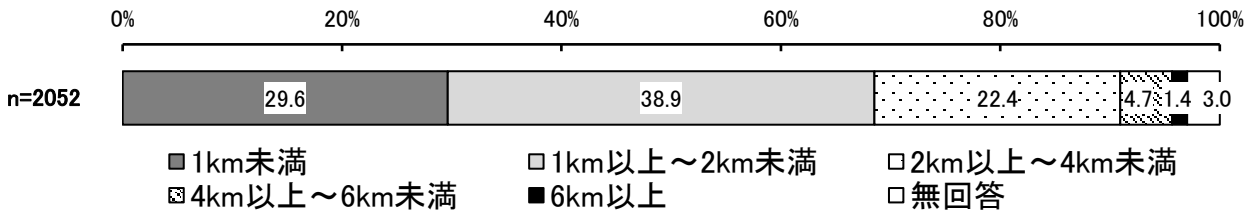
問4で答えたお子さんについてお答え願います。(問6～問8まで) 就学前のお子さんは⇒問9へ

問6 学校までの通学距離はどれくらいですか。(○は1つ)

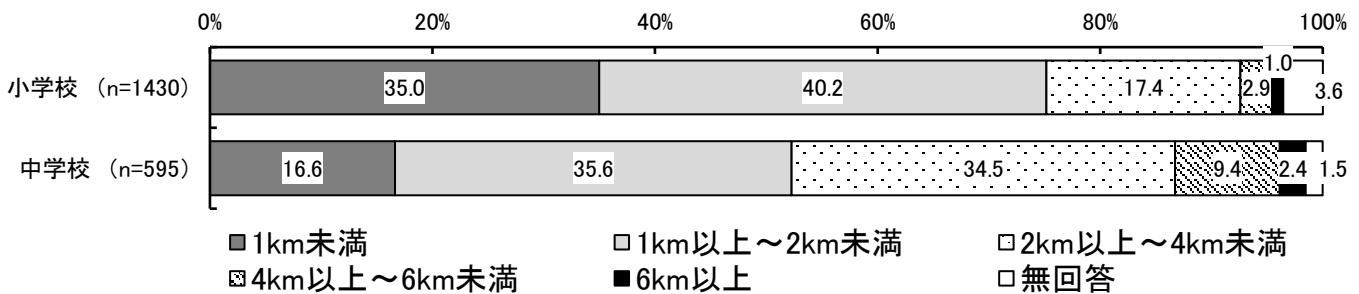
小学校では、2km未満(「1km未満」と「1km以上～2km未満」の計。)75.2%となっている。

中学校では、1km以上～4km未満(「1km以上～2km未満」と「2km以上～4km未満」の計。)70.1%となっている。

【全体】



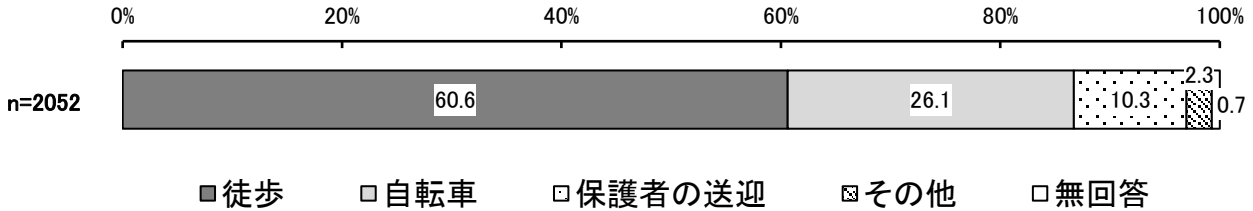
【小学校・中学校】



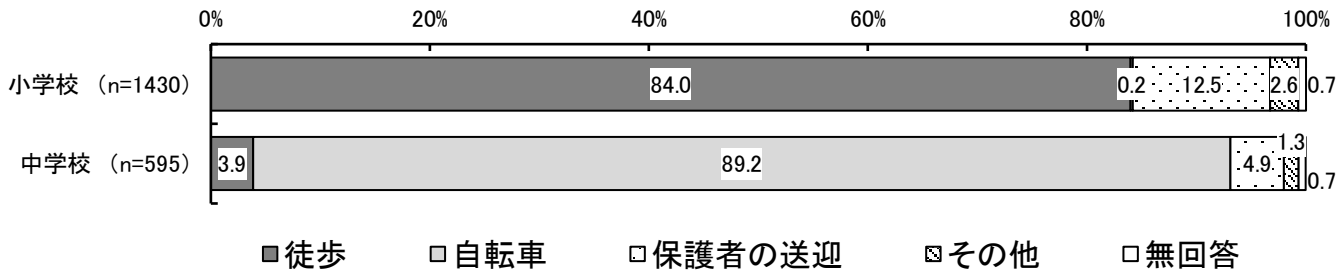
問7 現在の通学方法についてお答えください。(○は1つ)

小学校では、「徒歩」が84.0%で最多。「保護者の送迎」12.5%。
 中学校では、「自転車」が89.2%で最多。「保護者の送迎」4.9%。

【全体】



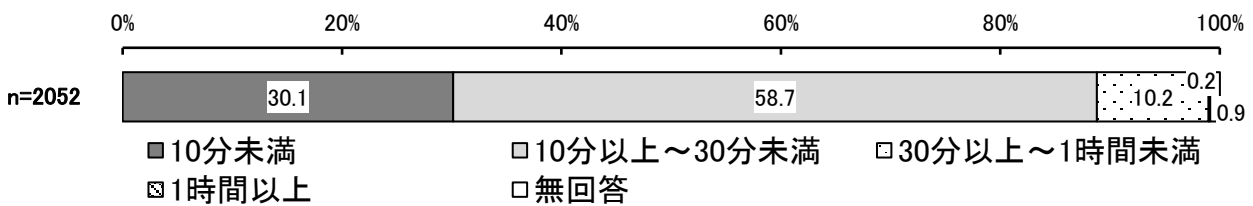
【小学校・中学校】



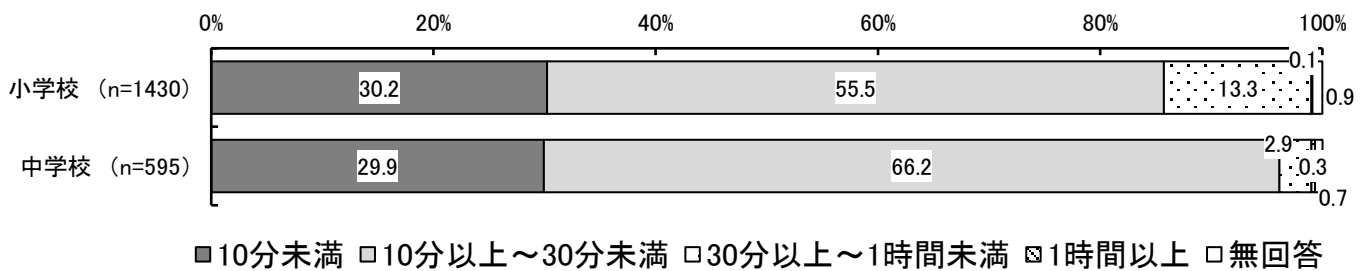
問8 通学の時間はどれくらいですか。(○は1つ)

小学校では、「徒歩」が8割以上を占める中、「10分以上～30分未満」が55.5%で最多。30分未満（「10分未満」と「10分以上～30分未満」の計。以下同じ。）で85.7%。
 中学校では、「自転車」が9割弱を占める中、「10分以上～30分未満」が66.2%で最多。30分未満で96.1%。

【全体】



【小学校・中学校】



お子さんが就学前、小学生、中学生にかかわらず、すべての保護者の方にお答え願います。

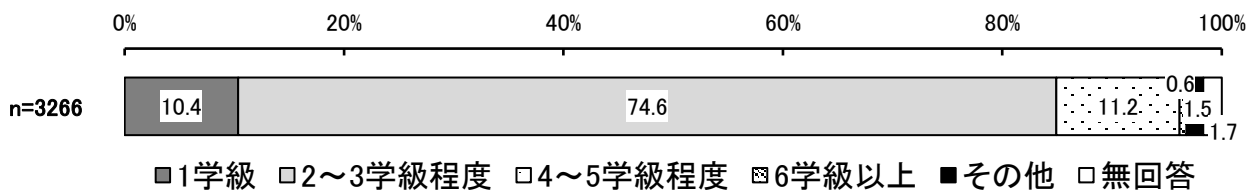
(問9と問10)

問9 小学校における一つの学年での学級数及び1学級あたりの児童数は、どの程度が望ましいと考えますか。(○は1つ)

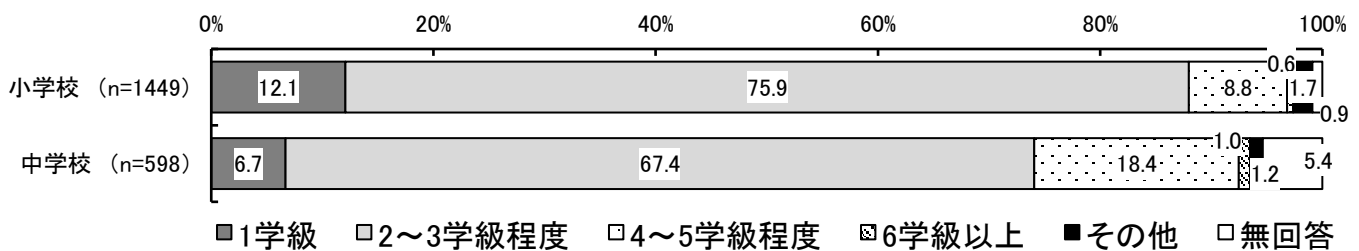
小学校保護者では、学級数「2～3学級程度」が75.9%で最多。「1学級」12.1%。児童数「25人程度」が35.2%で最多。20～30人程度（「20人程度」「25人程度」「30人程度」の計。以下同じ。）で90.6%。

中学校保護者では、学級数「2～3学級程度」が67.4%で最多。「1学級」6.7%。児童数「25人程度」が33.1%で最多。20～30人程度で85.3%。

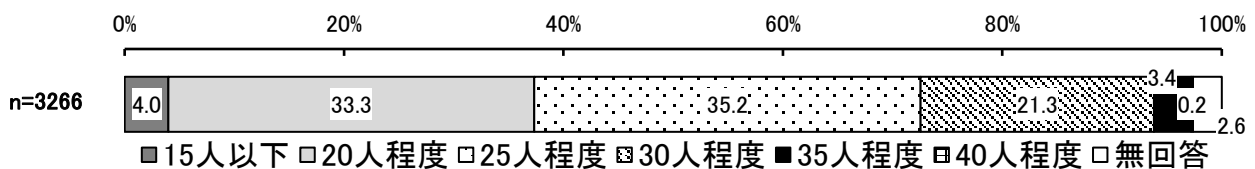
【全体 学級数】



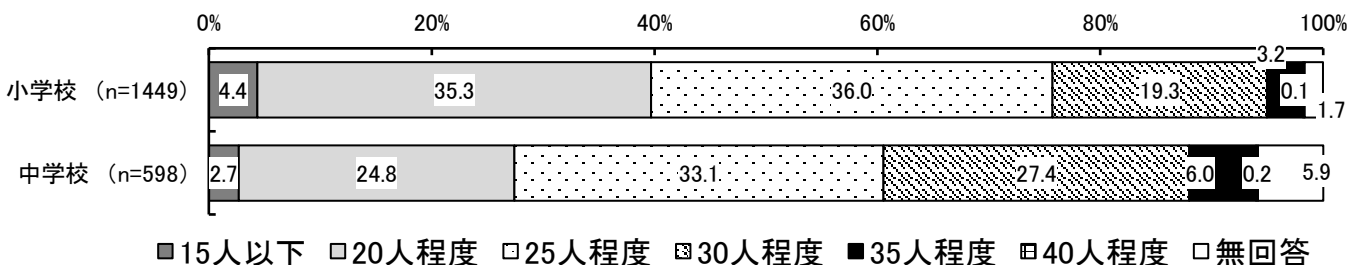
【小学校・中学校】



【全体 児童数】



【小学校・中学校】

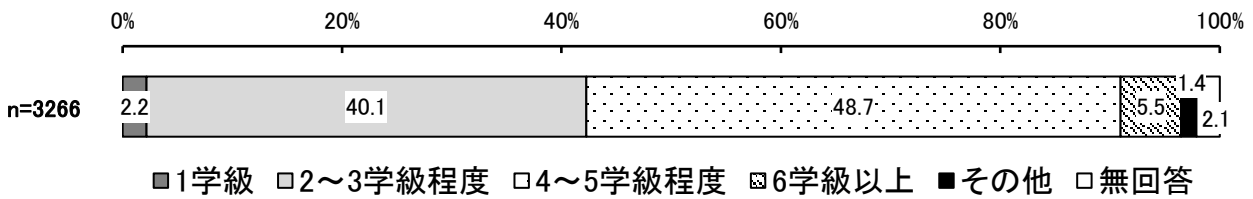


問10 中学校における一つの学年での学級数及び1学級あたりの生徒数は、どの程度が望ましいと考えますか。(〇は1つ)

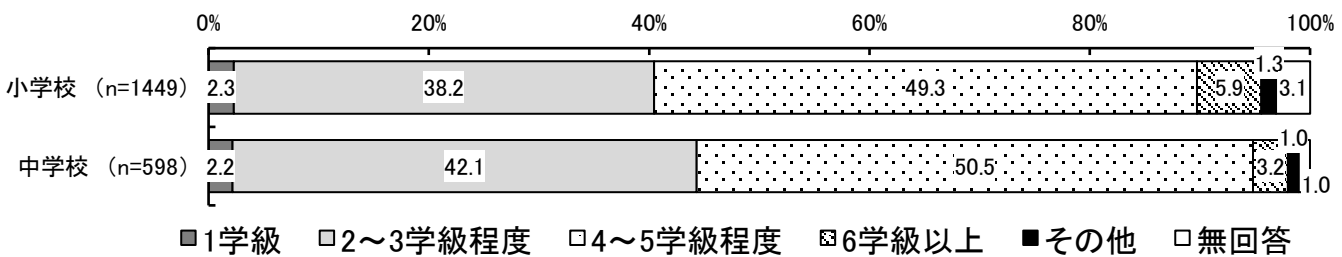
小学校保護者では、学級数「4～5学級程度」が49.3%で最多。「1学級」2.3%。2～5学級程度（「2～3学級程度」と「4～5学級程度」の計。以下同じ。）で87.5%。生徒数「30人程度」が36.1%で最多。20～30人程度（「20人程度」「25人程度」「30人程度」の計。以下同じ。）で84.9%。

中学校保護者では、学級数「4～5学級程度」が50.5%で最多。「1学級」2.2%。生徒数「30人程度」が39.8%で最多。20～30人程度で85.9%。

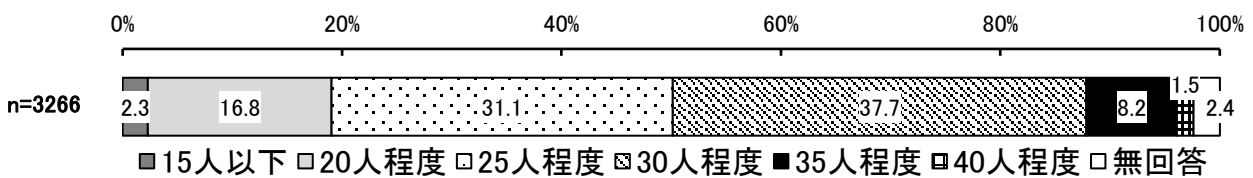
【全体 学級数】



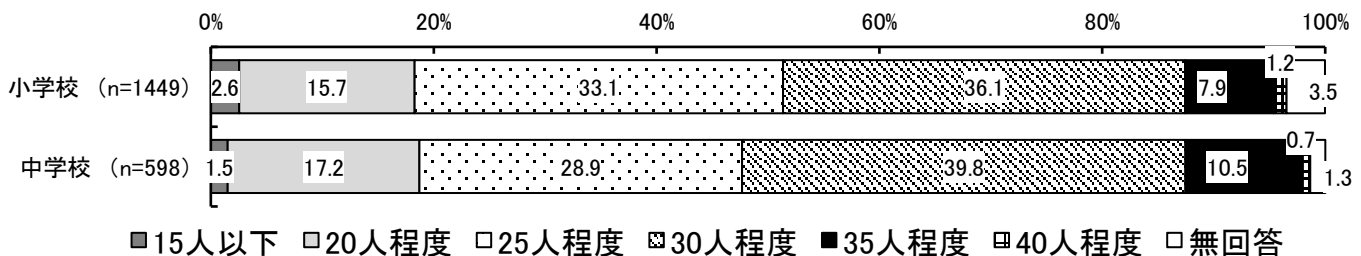
【小学校・中学校】



【全体 生徒数】



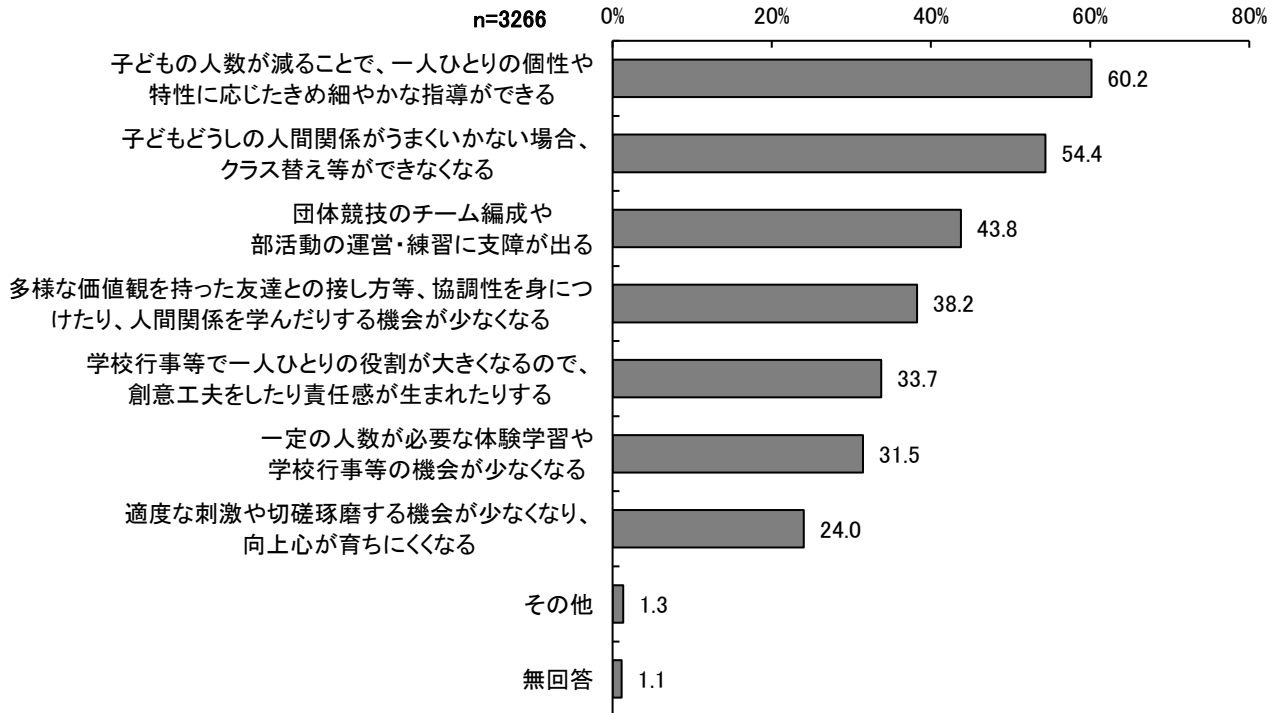
【小学校・中学校】



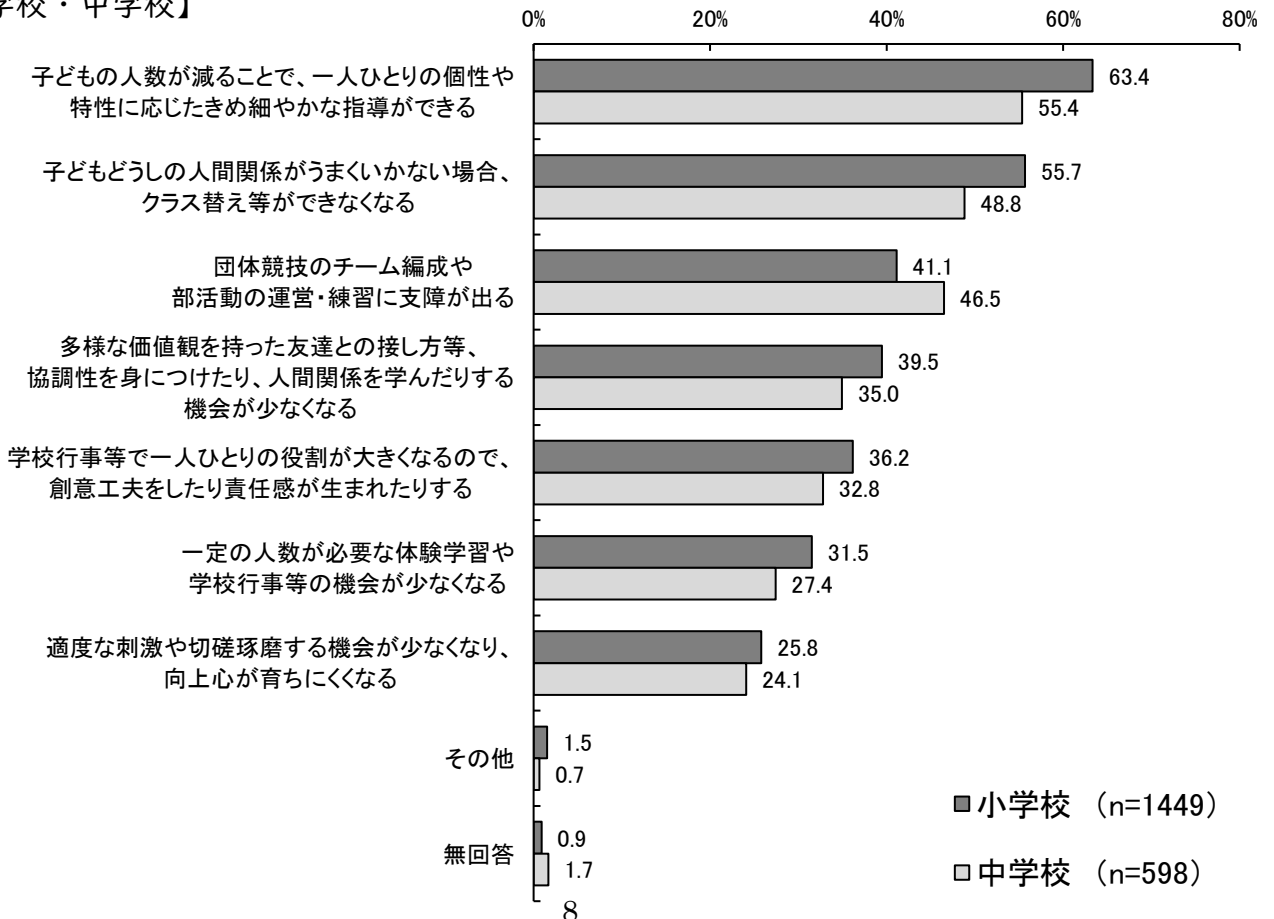
問11 阿南市では、少子化により小中学校の児童数・生徒数が減ることが予測されています。学級数や1学級あたりの人数が減ることで、子どもにどのような影響があると考えますか。(〇はいくつでも)

「子どもの人数が減ることで、一人ひとりの個性や特性に応じたきめ細やかな指導ができる」60.2%、「子どもどうしの人間関係がうまくいかない場合、クラス替え等ができなくなる」54.4%の上位回答になっている。

【全体】



【小学校・中学校】

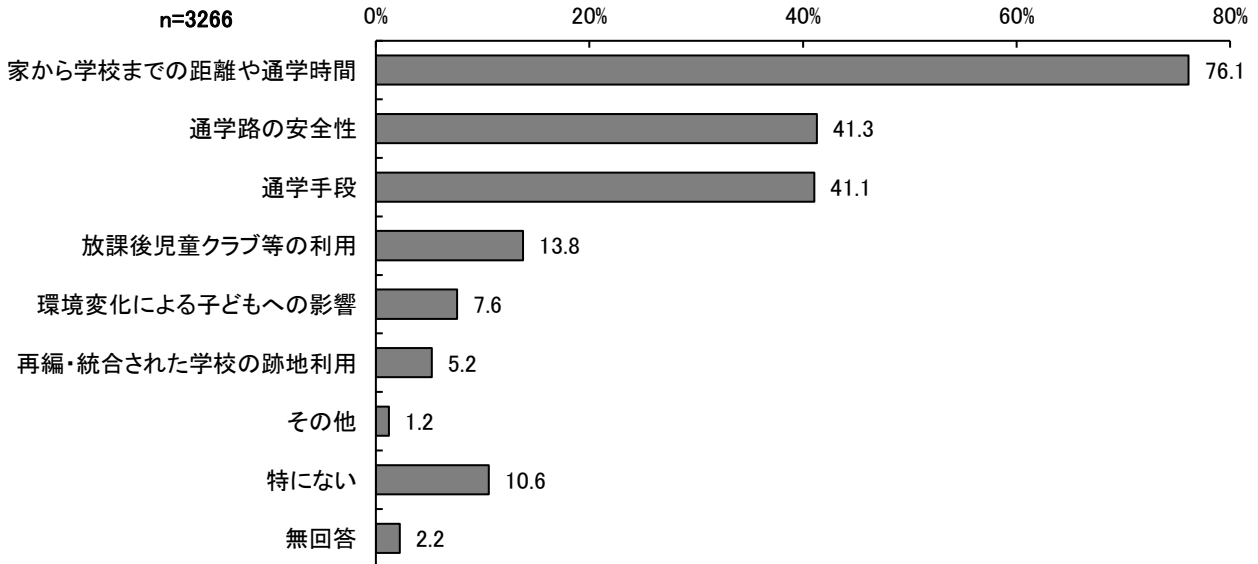


問12 お住まいの地区の小・中学校が再編・統合される場合、心配なことはありますか。（○は3つまで）

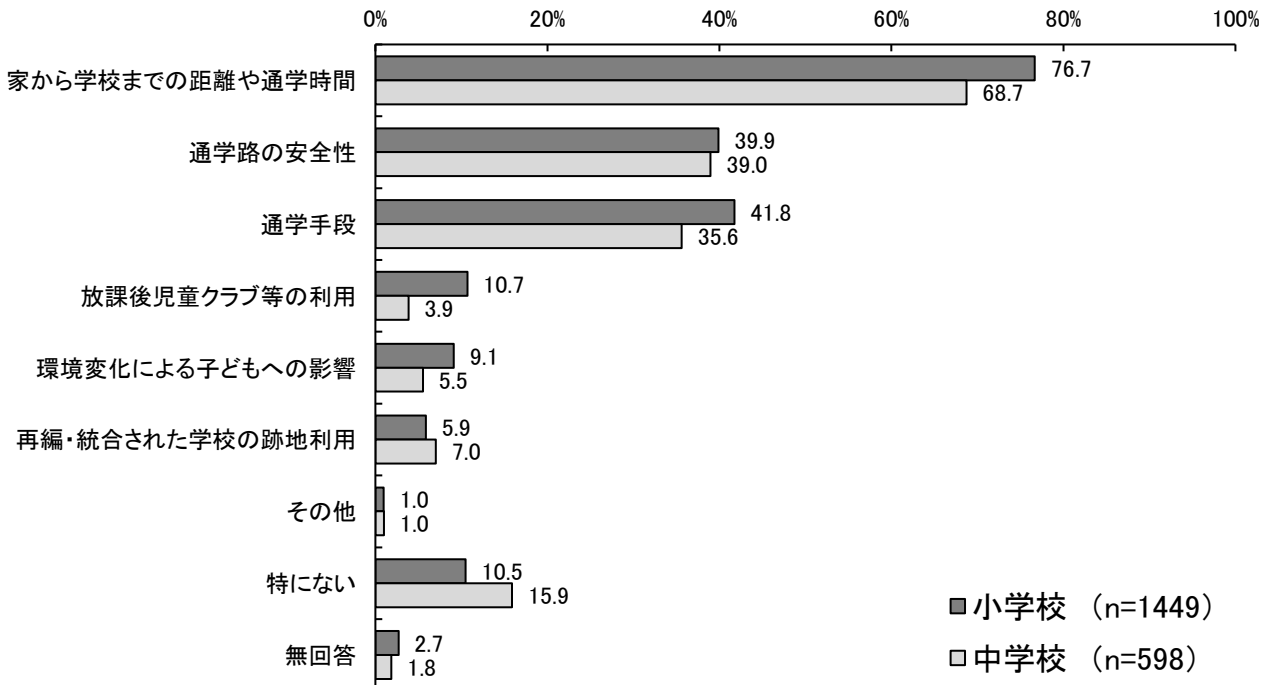
また、「1」を選ばれた方は、その具体的な内容を枠内にご記入ください。

「家から学校までの距離や通学時間」76.1%、「通学路の安全性」41.3%、「通学手段」41.1%の上位回答となっている。

【全体】



【小学校・中学校】



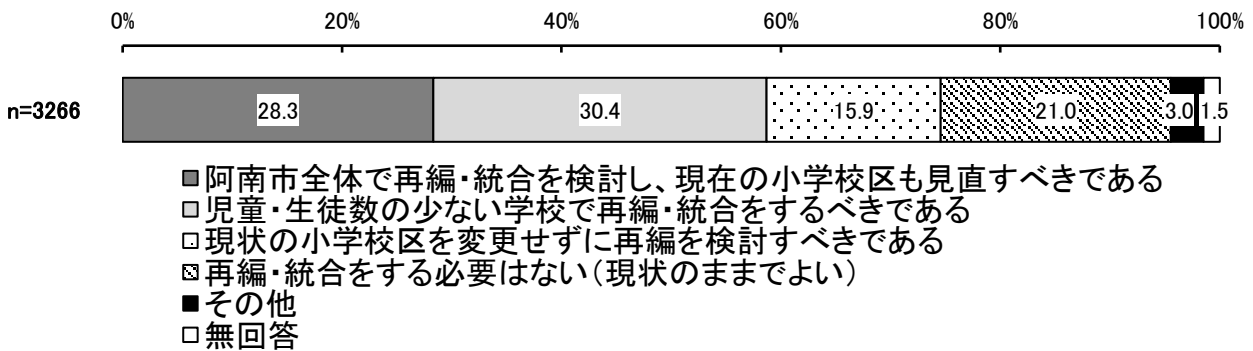
問13 阿南市における、今後の学校再編・統合について、どのようにするのが望ましいと考えますか。(〇は1つ)

全体では、「児童・生徒数の少ない学校で再編・統合をするべきである」30.4%で最多。再編統合（「阿南市全体で再編・統合を検討し、現在の小学校区も見直すべきである」と「児童・生徒数の少ない学校で再編・統合をするべきである」の計。以下同じ。）58.7%。

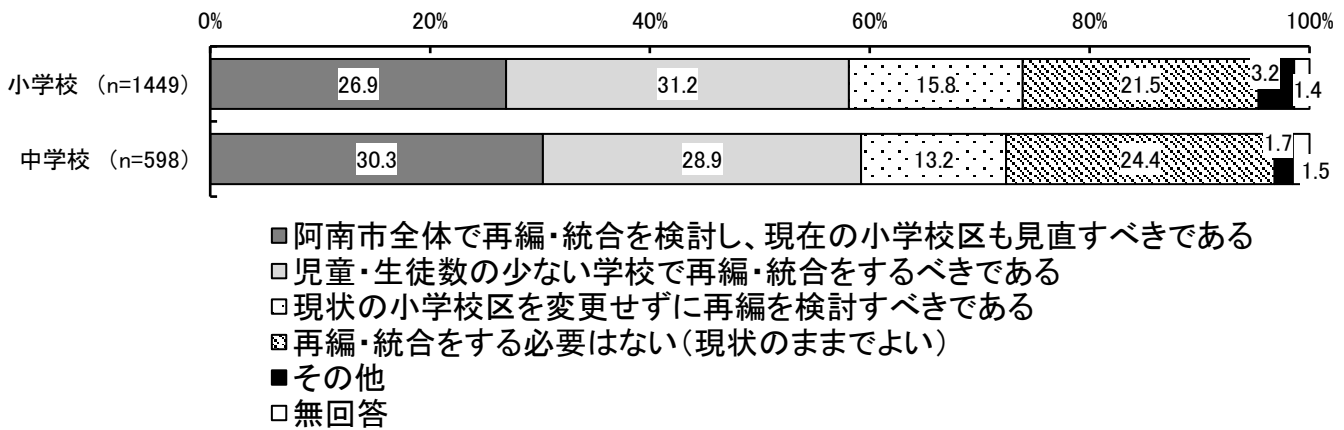
小学校では、「児童・生徒数の少ない学校で再編・統合をするべきである」31.2%で最多。再編統合58.1%。

中学校では、「阿南市全体で再編・統合を検討し、現在の小学校区も見直すべきである」30.3%で最多。再編統合59.2%。

【全体】



【小学校・中学校】



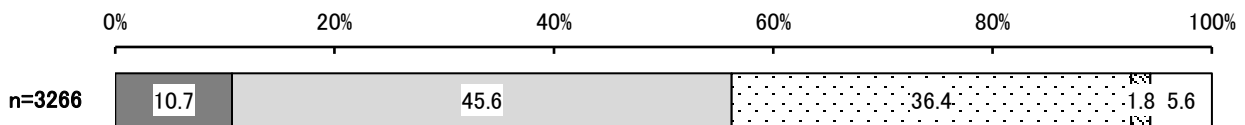
問14 お子さんの通学する学校（就学を予定する学校）における、今後の学校再編・統合について、どのようにするのが望ましいと考えますか。（○は1つ）

全体では、「将来的（児童・生徒数が明らかに減ってから）に再編・統合をするべきである」45.6%で最多。「再編・統合をする必要はない（現状のままでよい）」36.4%。

小学校では、「将来的（児童・生徒数が明らかに減ってから）に再編・統合をするべきである」43.5%で最多。「再編・統合をする必要はない（現状のままでよい）」39.1%。

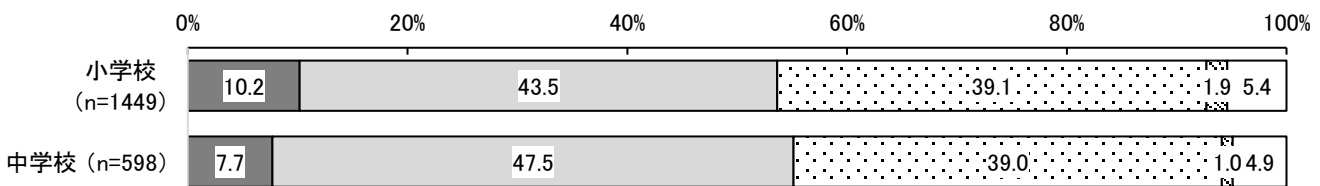
中学校では、「将来的（児童・生徒数が明らかに減ってから）に再編・統合をするべきである」47.5%で最多。「再編・統合をする必要はない（現状のままでよい）」39.0%。

【全体】



- 早急に再編・統合するべきである。
- 将来的（児童・生徒数が明らかに減ってから）に再編・統合をするべきである
- 再編・統合をする必要はない（現状のままでよい）
- その他
- 無回答

【小学校・中学校】



- 早急に再編・統合するべきである。
- 将来的（児童・生徒数が明らかに減ってから）に再編・統合をするべきである
- 再編・統合をする必要はない（現状のままでよい）
- その他
- 無回答

問14において、「1」または「2」と回答した方のみお答えください。

問15-1 再編・統合をするべきと考える理由について、お答えください。

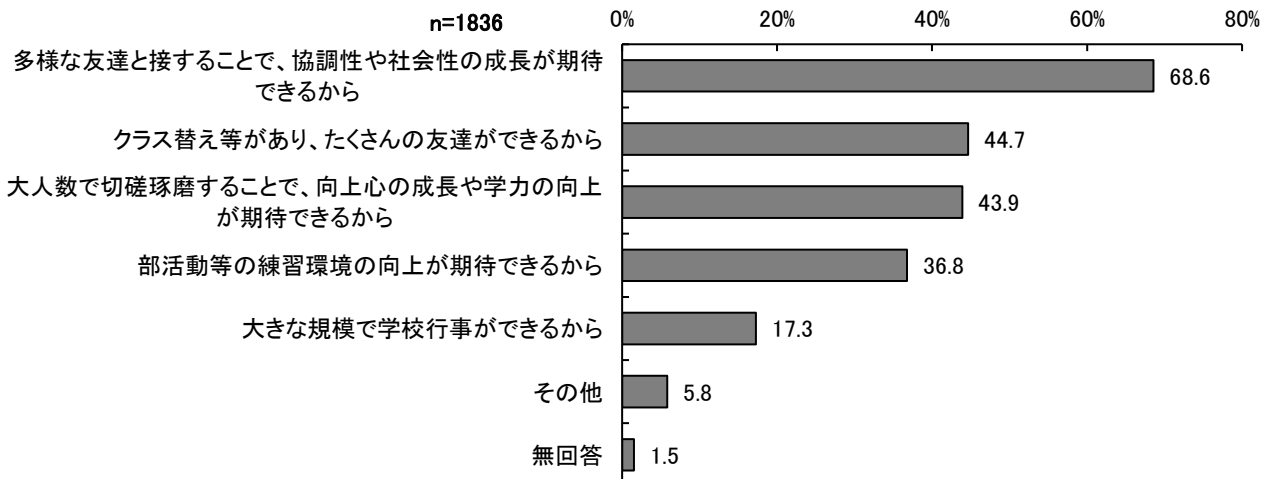
(〇はいくつでも)

全体では、「多様な友達と接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから」68.6%で最多。

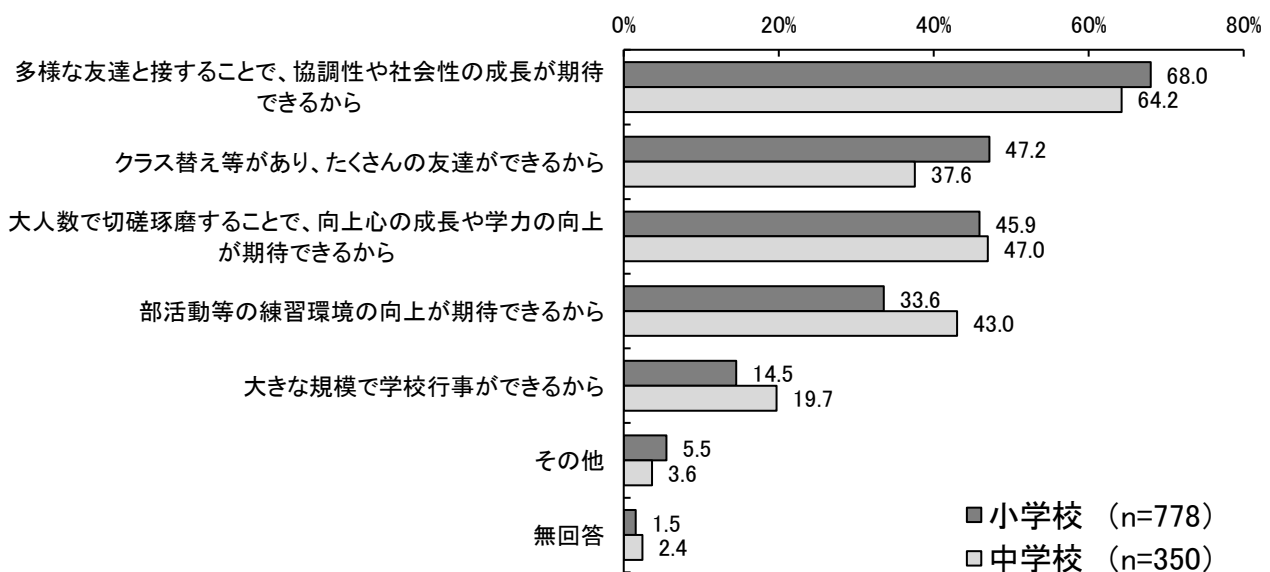
小学校では、「多様な友達と接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから」68.0%で最多。「クラス替え等があり、たくさんの友達ができるから」47.2%、「大人数で切磋琢磨することで、向上心の成長や学力の向上が期待できるから」45.9%の上位回答になっている。

中学校では、「多様な友達と接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから」64.2%で最多。「大人数で切磋琢磨することで、向上心の成長や学力の向上が期待できるから」47.0%、「部活動等の練習環境の向上が期待できるから」44.3%の上位回答になっている。

【全体】



【小学校・中学校】



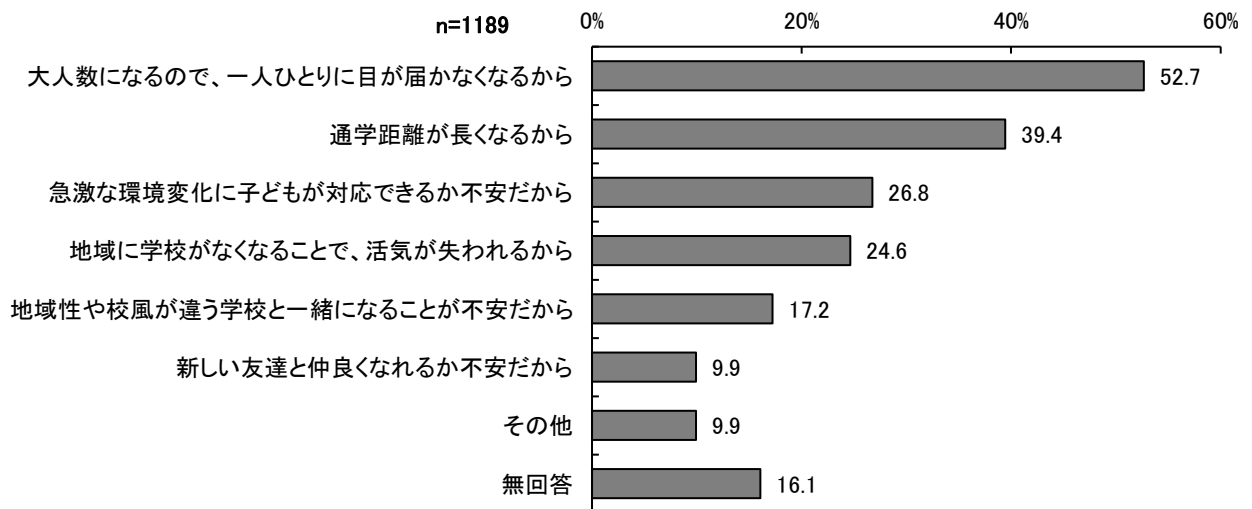
問14において、「3」と回答した方のみお答えください。

問15-2 再編・統合をする必要がないと考える理由について、お答えください。

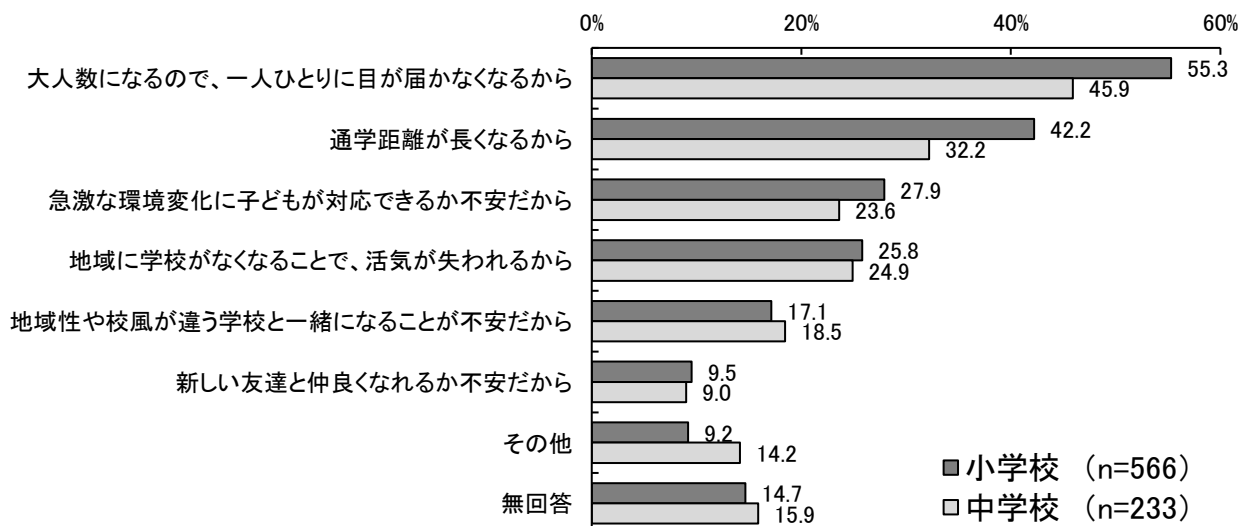
(〇はいくつでも)

全体では、「大人数になるので、一人ひとりに目が届かなくなるから」52.7%で最多。
 小学校では、「大人数になるので、一人ひとりに目が届かなくなるから」55.3%、「通学距離が長くなるから」42.2%の上位回答になっている。
 中学校では、「大人数になるので、一人ひとりに目が届かなくなるから」45.9%、「通学距離が長くなるから」32.2%の上位回答になっている。

【全体】



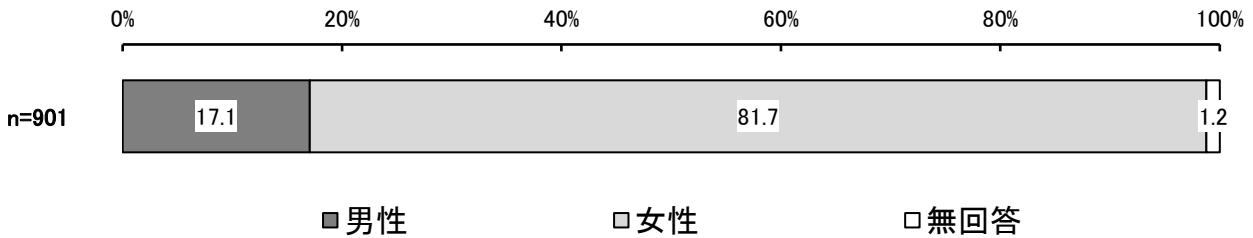
【小学校・中学校】



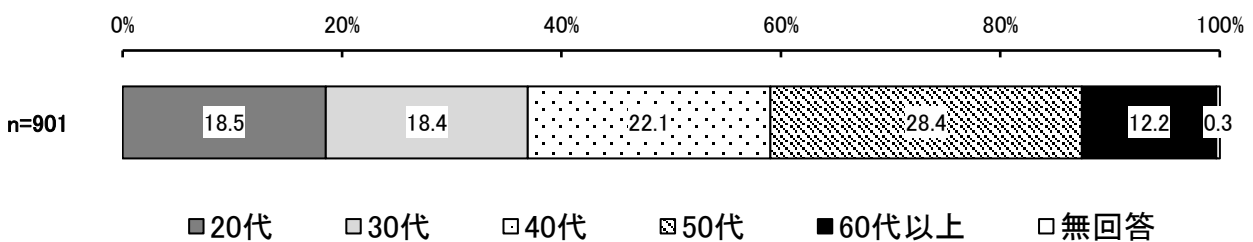
第3章 教職員調査

■回答者の属性

【性別】問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

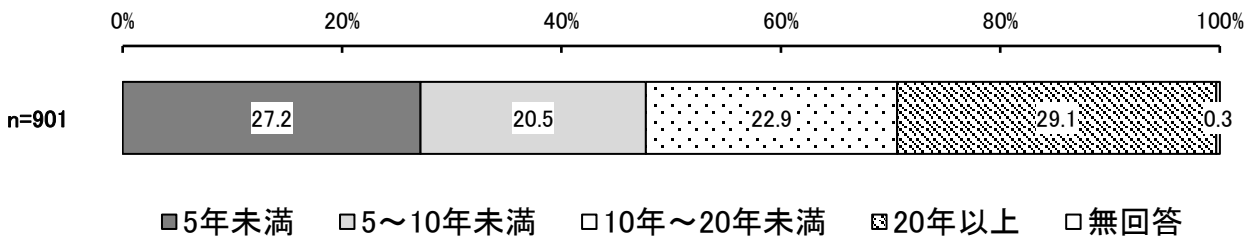


【年齢】問2 あなたの年齢をお答えください。(○は1つ)

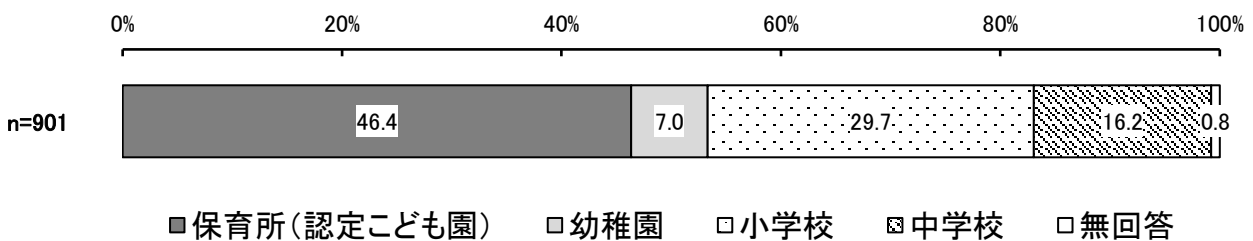


【勤務年数】問3 あなたは、阿南市内で勤務されて何年ですか。

(合併前の旧町を含め、過去に勤務された期間も合算してください。)(○は1つ)



【勤務先】問4 現在、勤務されているのは、次のうちどれですか。(○は1つ)

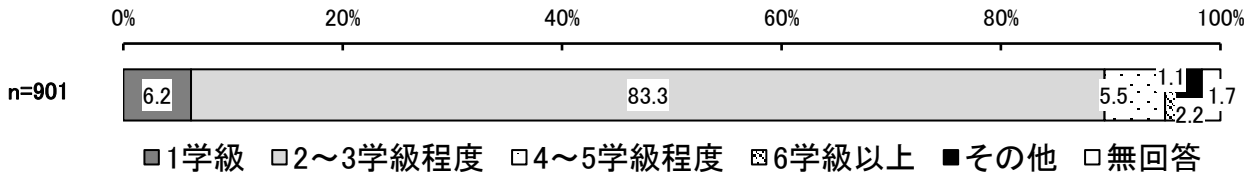


問5-1 小学校における一つの学年での学級数は、どの程度が望ましいと考えますか。

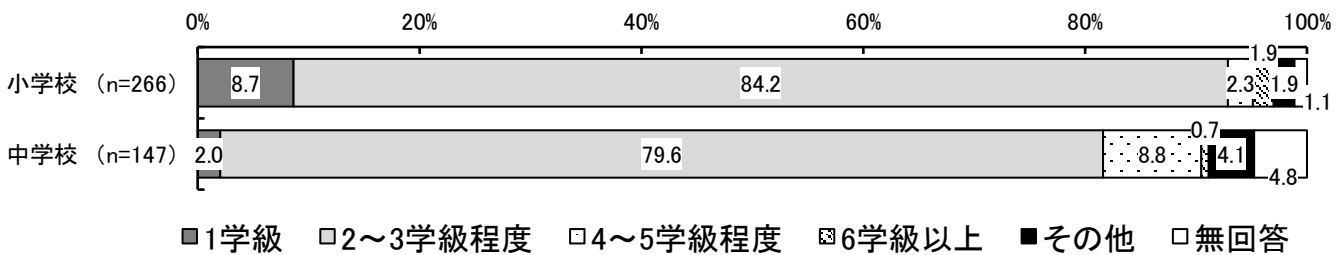
(○は1つ)

小学校教員では、学級数「2～3学級程度」が84.2%で最多。「1学級」8.7%。
 中学校教員では、学級数「2～3学級程度」が79.6%で最多。「1学級」2.0%。

【全体】



【学校別】

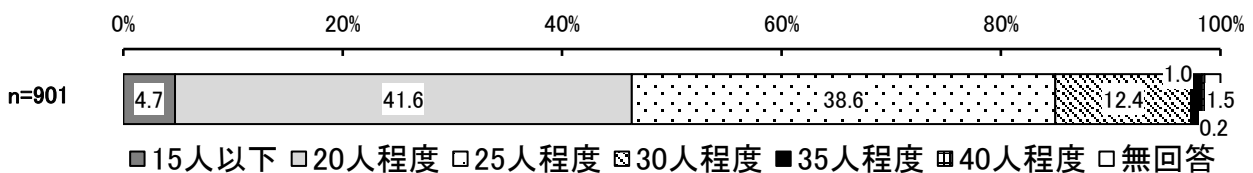


問5-2 小学校における1学級あたりの児童数は、どの程度が望ましいと考えますか。

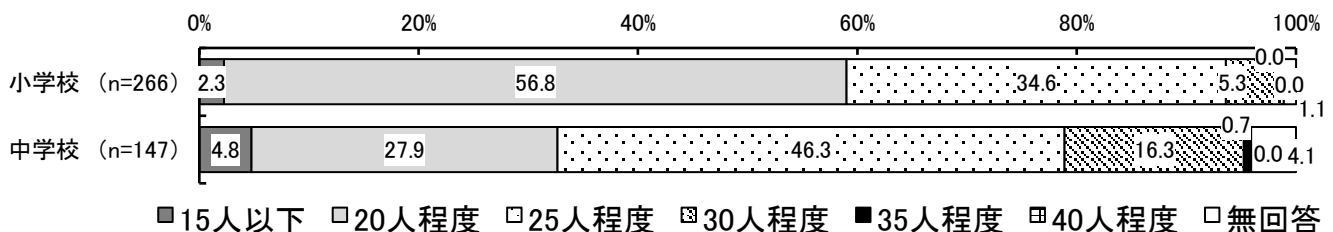
(○は1つ)

小学校教員では、児童数「20人程度」が56.8%で最多。20～25人程度（「20人程度」と「25人程度」の計。以下同じ。）で91.4%。
 中学校教員では、児童数「25人程度」が46.3%で最多。20～25人程度で74.2%。

【全体】



【小学校・中学校】



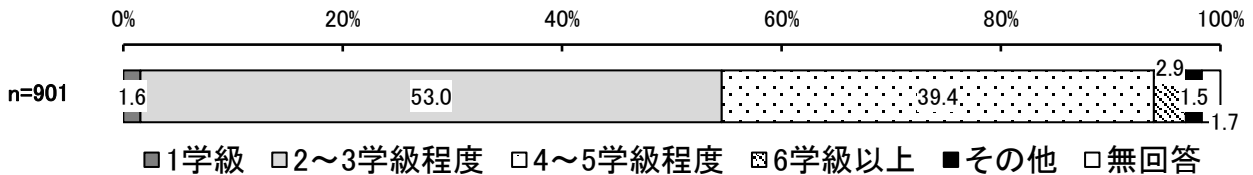
問6-1 中学校における一つの学年での学級数は、どの程度が望ましいと考えますか。

(○は1つ)

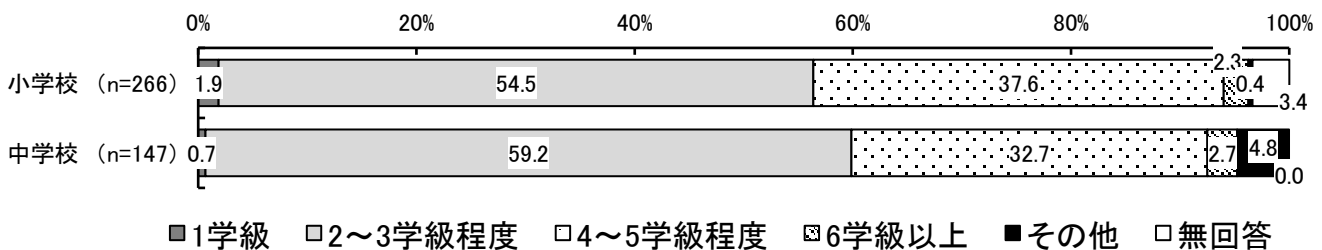
小学校教員では、学級数「2～3学級程度」が54.5%で最多。「1学級」1.9%。2～5学級程度（「2～3学級程度」と「4～5学級程度」の計。以下同じ。）で92.1%。

中学校教員では、学級数「2～3学級程度」が59.2%で最多。「1学級」0.7%。2～5学級程度で91.9%。

【全体】



【小学校・中学校】



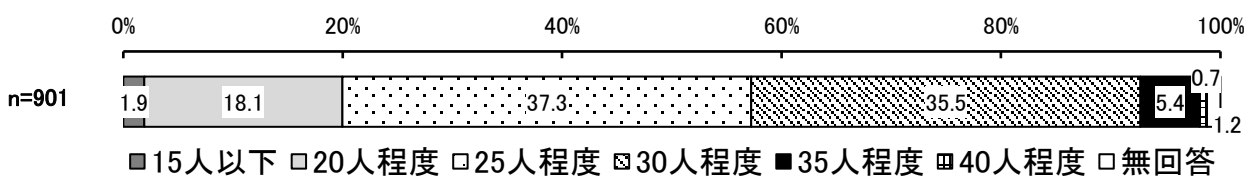
問6-2 中学校における1学級あたりの生徒数は、どの程度が望ましいと考えますか。

(○は1つ)

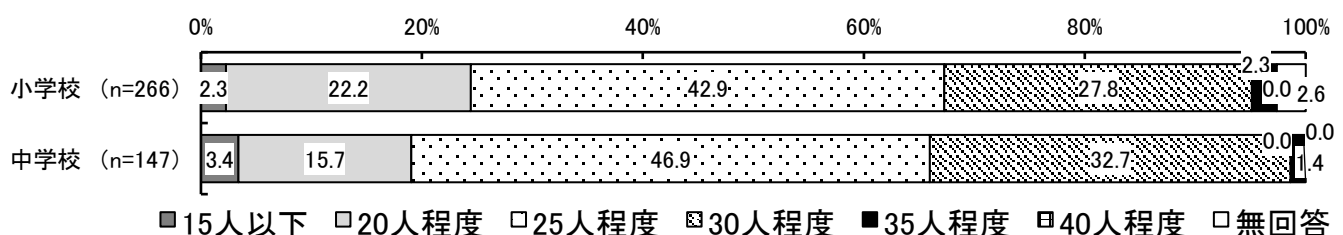
小学校教員では、生徒数「25人程度」が42.9%で最多。25～30人程度（「25人程度」と「30人程度」の計。以下同じ。）で70.7%。

中学校教員では、生徒数「25人程度」が46.9%で最多。25～30人程度で79.6%。

【全体】



【学校別】

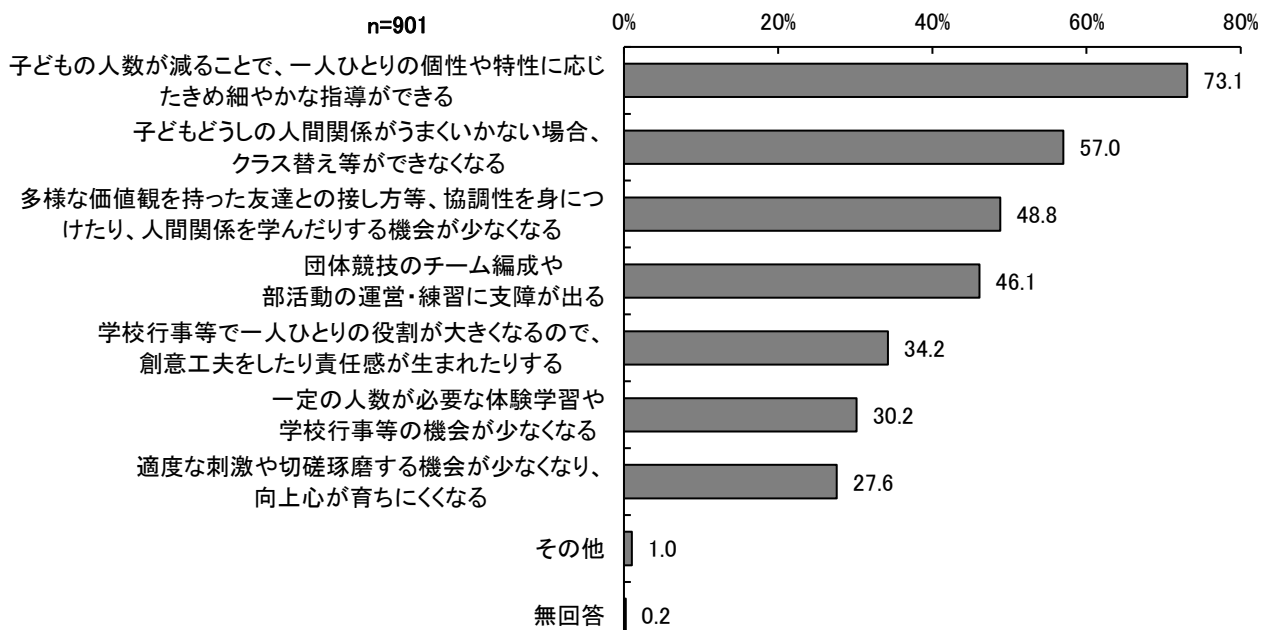


問7 阿南市では、少子化により小中学校の児童数・生徒数が減ることが予測されています。学級数や1学級あたりの人数が減ることで、子どもにどのような影響があると考えますか。(〇はいくつでも)

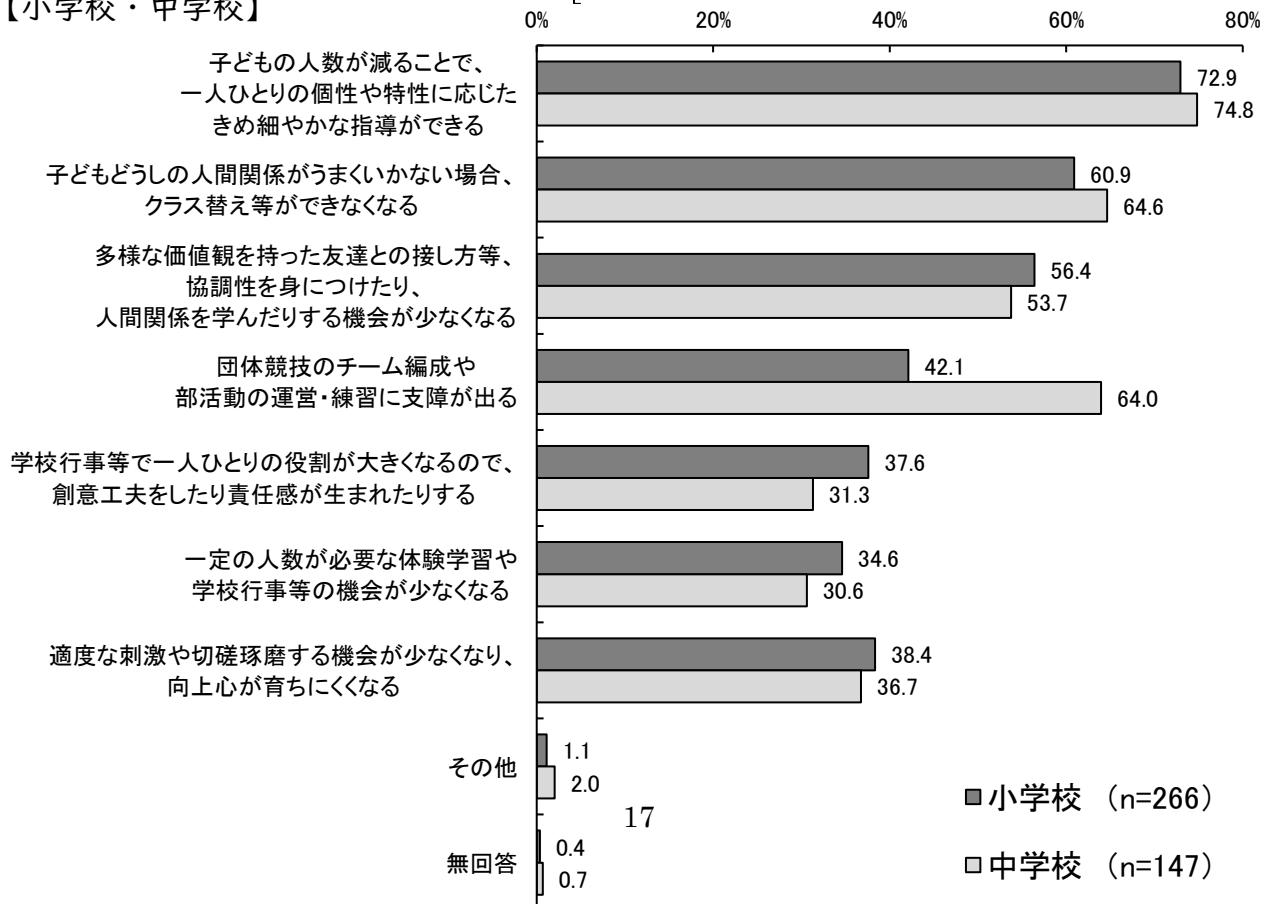
小学校教員では、「子どもの人数が減ることで、一人ひとりの個性や特性に応じたきめ細やかな指導ができる」72.9%で最多。「子どもどうしの人間関係がうまくいかない場合、クラス替え等ができなくなる」60.9%。

中学校教員では、「子どもの人数が減ることで、一人ひとりの個性や特性に応じたきめ細やかな指導ができる」74.8%で最多。「子どもどうしの人間関係がうまくいかない場合、クラス替え等ができなくなる」64.6%。「団体競技のチーム編成や部活動の運営・練習に支障が出る」64.0%。

【全体】



【小学校・中学校】



■ 小学校 (n=266)

□ 中学校 (n=147)

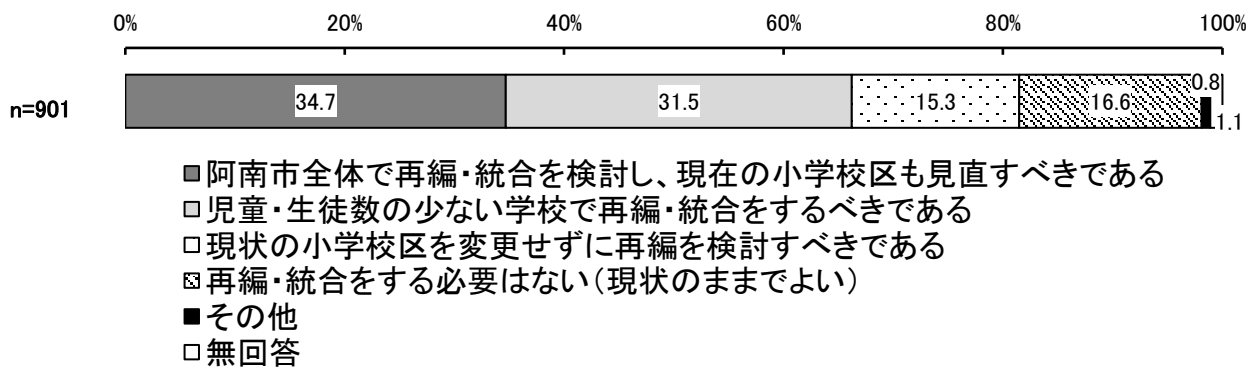
問8 阿南市における、今後の学校再編・統合について、どのようにするのが望ましいと考えますか。(○は1つ)

教員全体では、「阿南市全体で再編・統合を検討し、現在の小学校区も見直すべきである」34.7%で最多。再編統合（「阿南市全体で再編・統合を検討し、現在の小学校区も見直すべきである」と「児童・生徒数の少ない学校で再編・統合をするべきである」の計。以下同じ。）66.2%。

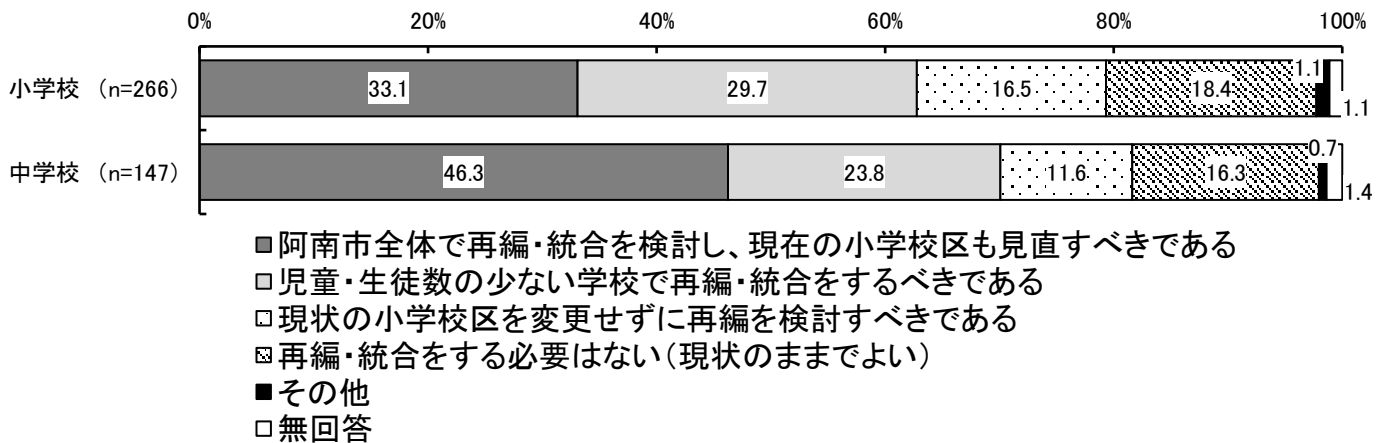
小学校教員では、「阿南市全体で再編・統合を検討し、現在の小学校区も見直すべきである」33.1%で最多。再編統合62.8%。

中学校教員では、「阿南市全体で再編・統合を検討し、現在の小学校区も見直すべきである」46.3%で最多。再編統合70.1%。

【全体】



【小学校・中学校】



問9-1 問8において、「1~3」と回答した方のみお答えください。

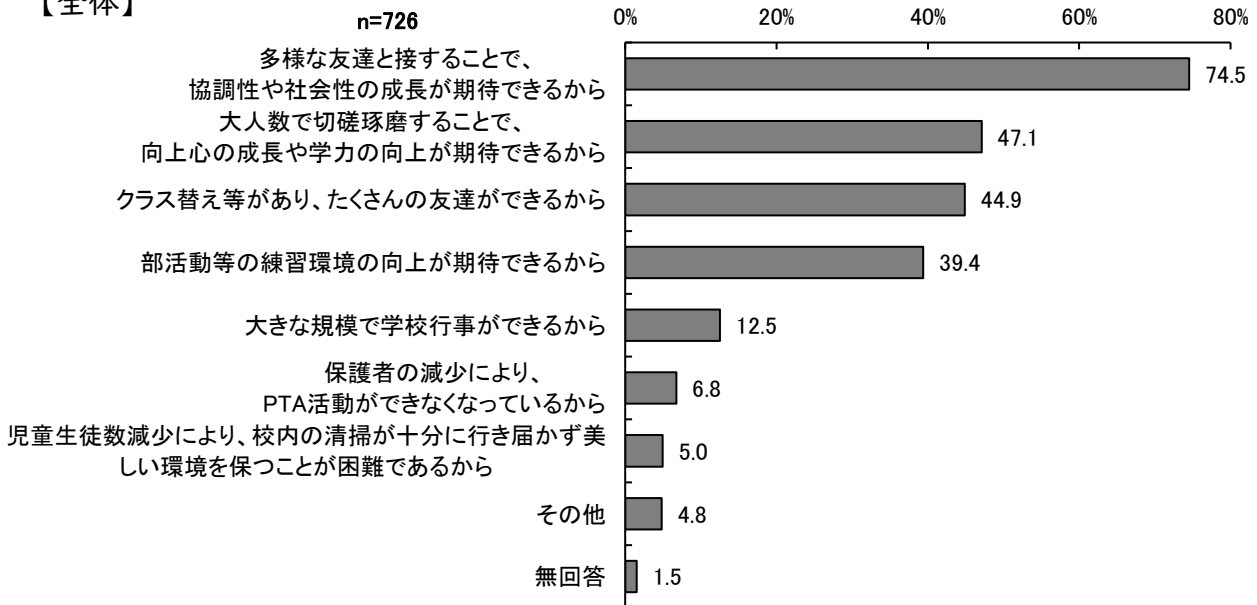
再編・統合をするべきと考える理由について、お答えください。

(〇はいくつでも)

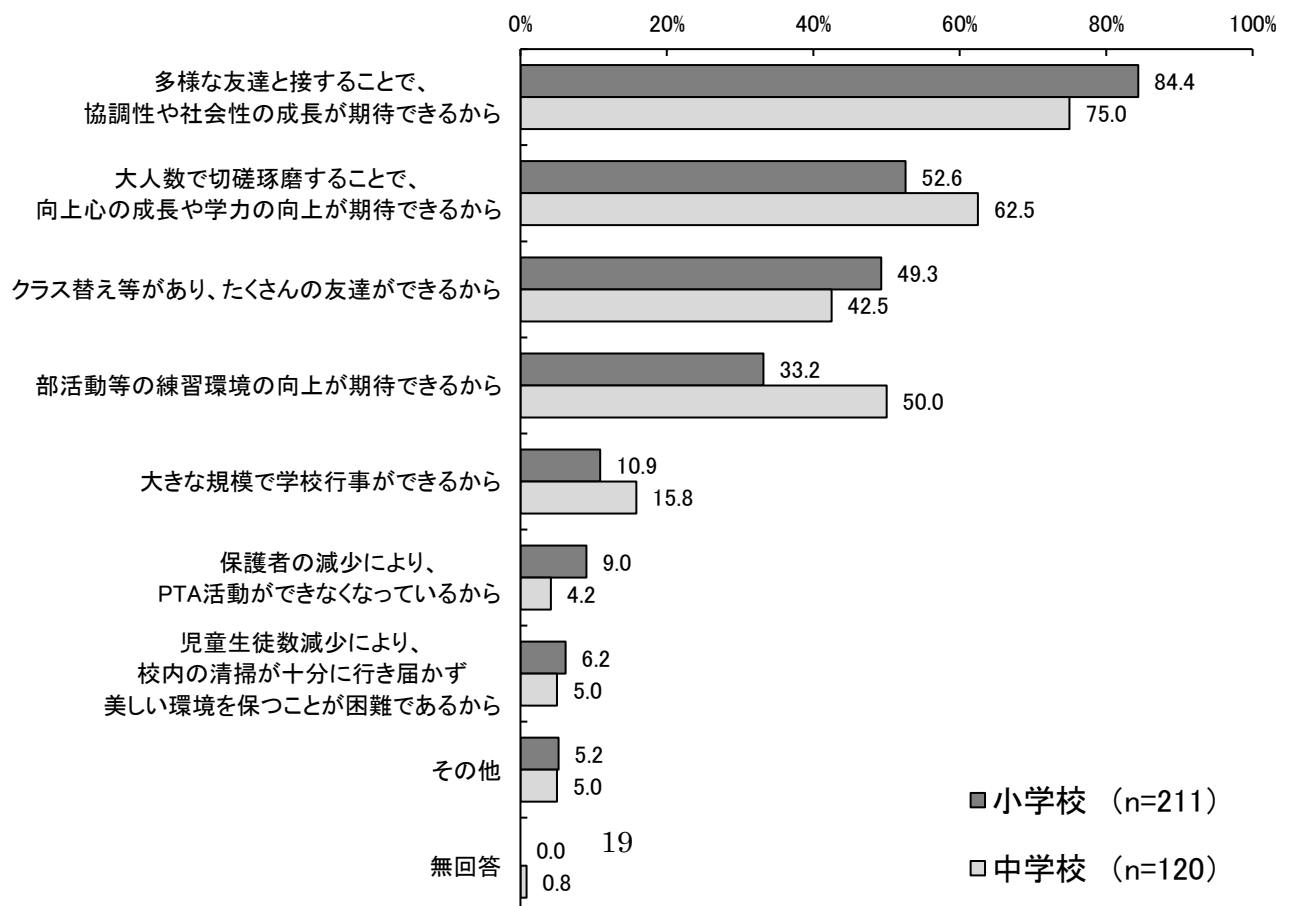
小学校教員では、「多様な友達と接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから」84.4%で最多。「大人数で切磋琢磨することで、向上心の成長や学力の向上が期待できるから」52.6%。

中学校教員では、「多様な友達と接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから」75.0%で最多。「大人数で切磋琢磨することで、向上心の成長や学力の向上が期待できるから」62.5%、「部活動等の練習環境の向上が期待できるから」50.0%。

【全体】



【小学校・中学校】



問9-2 問8において、「4」と回答した方のみお答えください。

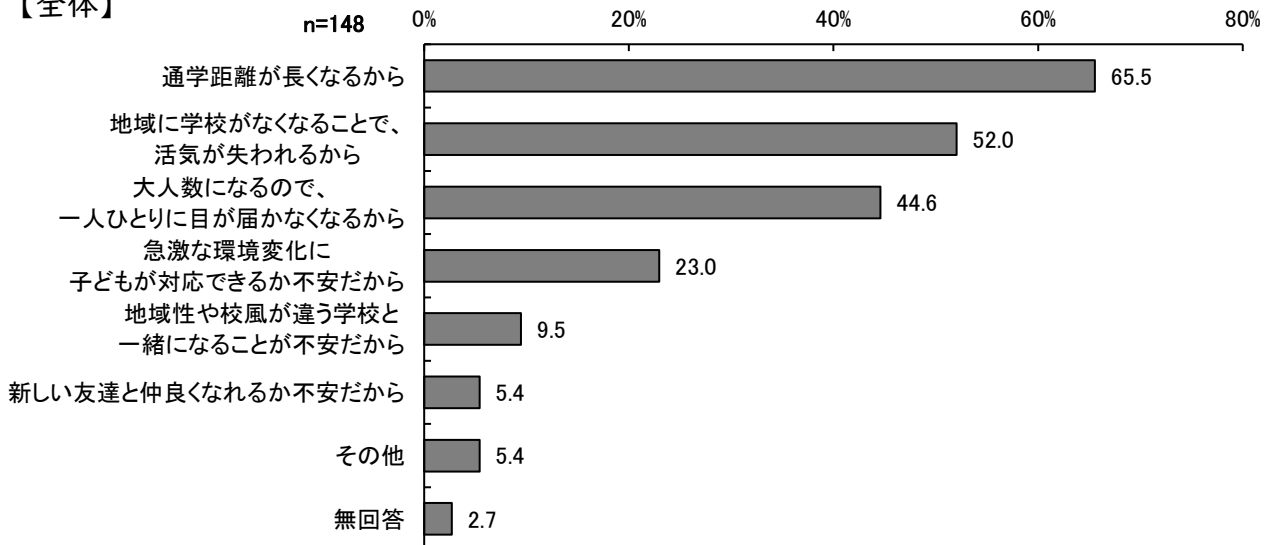
再編・統合をする必要がないと考える理由について、お答えください。

(○はいくつでも)

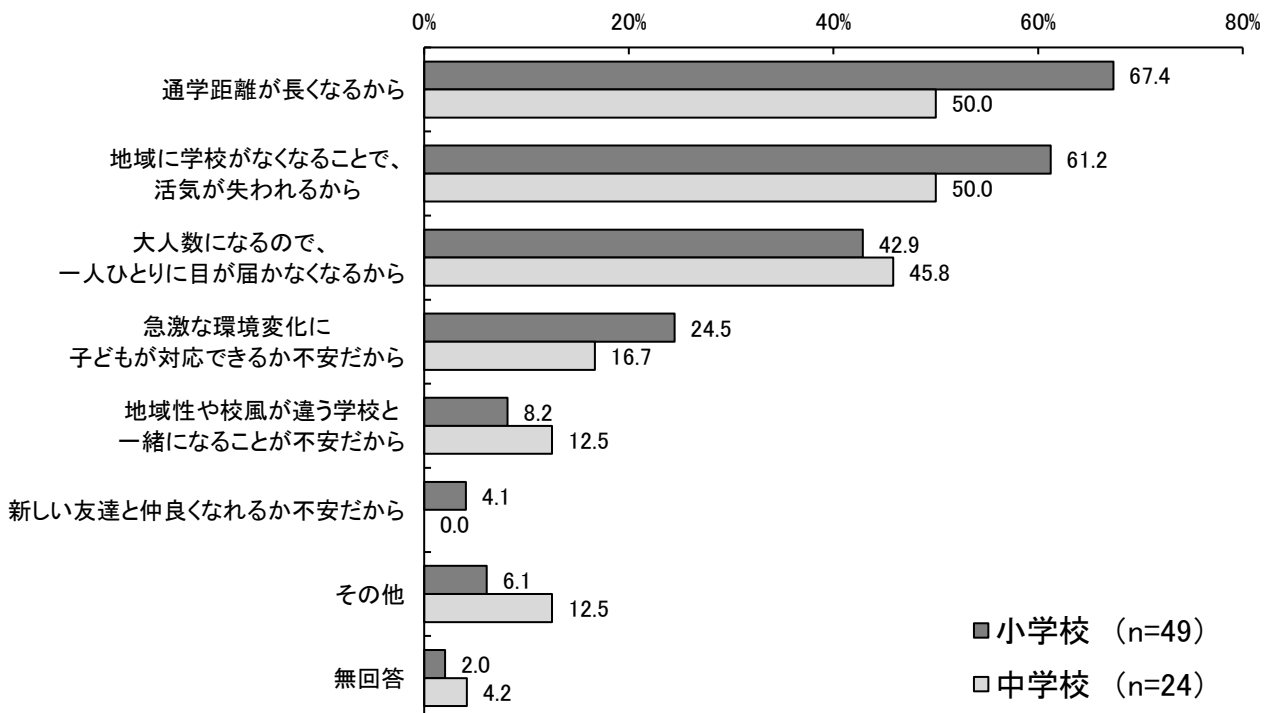
小学校教員では、「通学距離が長くなるから」67.4%、「地域に学校がなくなることで、活気が失われるから」61.2%。

中学校教員では、「通学距離が長くなるから」50.0%、「地域に学校がなくなることで、活気が失われるから」50.0%。「大人数になるので、一人ひとりに目が届かなくなるから」45.8%。

【全体】



【小学校・中学校】



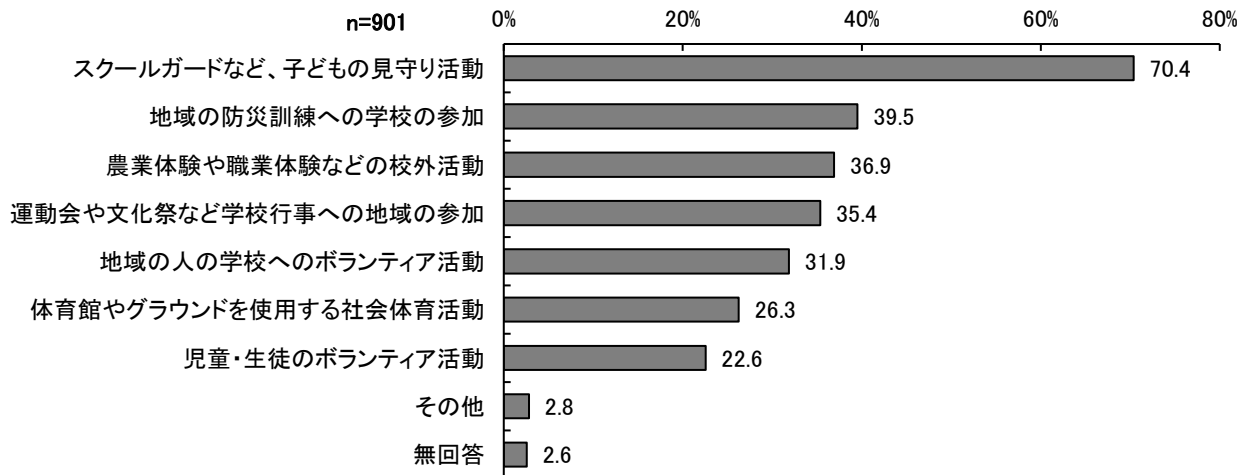
問10 適正配置を考える際に、地域と学校との関わりについて、次のどの点に考慮する必要があると思いますか。あなたの考えに近いものをお答えください。

(○はいくつでも)

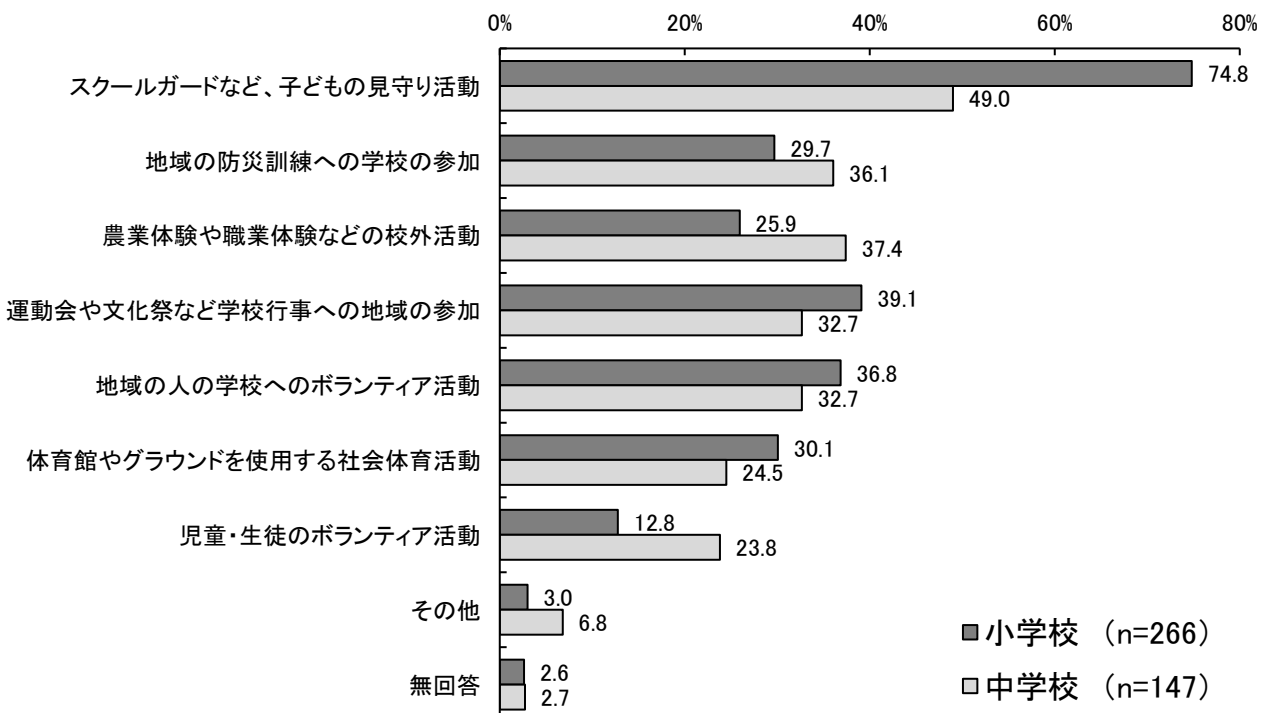
小学校教員では、「スクールガードなど、子どもの見守り活動」74.8%で最多。「運動会や文化祭など学校行事への地域の参加」39.1%。

中学校教員では、「スクールガードなど、子どもの見守り活動」49.0%、「農業体験や職業体験などの校外活動」37.4%、「地域の防災訓練への学校の参加」36.1%。

【全体】



【小学校・中学校】



阿南市立小・中学校の再編・統合に係るアンケート調査

調査ご協力をお願い

保護者の皆様には、日頃より阿南市の教育行政に対してご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、全国的に少子化が進む中、本市においても児童生徒数が年々減少傾向にあります。

教育委員会では、児童生徒の教育環境の更なる向上のため、令和4年度中に学校規模の適正化に関する基本的な考え方を示す、「阿南市立小・中学校再編基本計画」を策定する予定です。

学校規模の適正化や再編・統合については、それぞれの地域の実情など様々な要素が関係する課題であることから、保護者の皆様の貴重なご意見を伺い、今後の方針の参考とさせていただくため、この度、本アンケート調査を実施させていただくと致しました。

つきましては、大変お忙しい中とは存じますが、皆様のご意見をお聞かせくださいますようご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和4年7月

阿南市教育委員会

【ご回答にあたってのお願い】

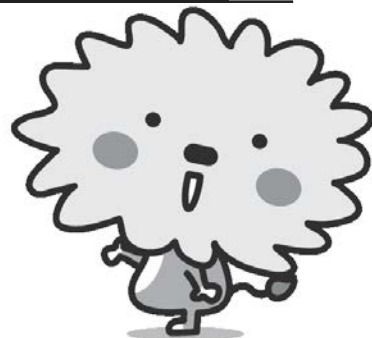
この調査は1世帯につき1部の回答となります。お子さんが複数人おり、アンケート調査票が複数届いた場合は、年少のお子さんを通じて、担任へご提出をお願いします。

例 小学生が複数いる世帯の場合→年少者の担任を通じて提出
小学生、中学生がいる世帯の場合→小学校の担任を通じて提出
就学前のお子さん、小学生がいる世帯の場合→就学前施設の担任を通じて提出

- 1 ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 2 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので、注意書きにそってご回答ください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある枠内に具体的な内容をご記入ください。
- 3 ご回答が済みましたら、お手数ですが、**7月20日(水)**までにお子さんを通じて担任の先生にお渡しください。
- 4 ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問い合わせ先】

阿南市 教育委員会 教育総務課
TEL 0884-22-3299 (直通)
FAX 0884-22-4785



阿南市イメージアップキャラクター「あななん」

問1 お住まいの地区はどこですか。(○は1つ)

- | | | | | | |
|------|--------|--------|--------|------|-------|
| 1 富岡 | 2 宝田 | 3 中野島 | 4 長生 | 5 大野 | 6 加茂谷 |
| 7 桑野 | 8 見能林 | 9 新野 | 10 福井 | 11 椿 | 12 伊島 |
| 13 橋 | 14 那賀川 | 15 羽ノ浦 | 16 その他 | | |

問2 回答いただく保護者の方と、このアンケートを受けられたお子さんの関係についてお答えください。(○は1つ)

- | | | | |
|------|------|-------|----------|
| 1 父親 | 2 母親 | 3 祖父母 | 4 その他() |
|------|------|-------|----------|

問3 回答いただく保護者の方の年齢についてお答えください。(○は1つ)

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 1 10代 | 2 20代 | 3 30代 | 4 40代 | 5 50代 | 6 60代以上 |
|-------|-------|-------|-------|-------|---------|

問4 このアンケートを受け取られたお子さんの性別と学年についてお答えください。(○はそれぞれ1つ)
※お子さんが複数いる場合は、年少のお子さんの性別と学年を回答ください。

性別

1 男子	2 女子
------	------

学年

1 幼稚園()歳	2 保育所(認定こども園)()歳
3 小学校()年	4 中学校()年

問5 現在、お子さんが通学している学校の設備や環境で、課題と思われることはありますか。
※お子さんが未就学児の場合は、通学している想定で回答ください。(○はいくつでも)

- | |
|---------------------------|
| 1 建物や設備が老朽化していること |
| 2 災害時に学校が安全な環境でないこと |
| 3 不審者対策など防犯設備が不十分なこと |
| 4 実習や体験学習ができる設備や備品が不十分なこと |
| 5 学校周辺や通学路に危険な場所があること |
| 6 特に課題はない |
| 7 その他() |

問4で答えたお子さんについてお答え願います。(問6～問8まで) 就学前のお子さんは⇒問9へ

問6 学校までの通学距離はどれくらいですか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1 1 Km 未満 | 2 1 Km 以上～2 Km 未満 | 3 2 Km 以上～4 Km 未満 |
| 4 4 Km 以上～6 Km 未満 | 5 6 Km 以上(約 Km) | |

問7 現在の通学方法についてお答えください。(○は1つ)

- | | | | |
|------|-------|----------|----------|
| 1 徒歩 | 2 自転車 | 3 保護者の送迎 | 4 その他() |
|------|-------|----------|----------|

問8 通学の時間はどれくらいですか。(○は1つ)

- | | | |
|----------------|---------------|---------------|
| 1 10分未満 | 2 10分以上～30分未満 | 3 30分以上～1時間未満 |
| 4 1時間以上(時間 分) | | |

お子さんが就学前、小学生、中学生にかかわらず、すべての保護者の方にお答え願います。(問9と問10)

問9 小学校における一つの学年での学級数及び1学級当たりの児童数は、どの程度が望ましいと考えますか。(〇は1つ)

学級数	1	1学級	2	2～3学級程度	3	4～5学級程度
	4	6学級以上	5	その他()		

児童数	1	15人以下	2	20人程度	3	25人程度
	4	30人程度	5	35人程度	6	40人程度

問10 中学校における一つの学年での学級数及び1学級当たりの生徒数は、どの程度が望ましいと考えますか。(〇は1つ)

学級数	1	1学級	2	2～3学級程度	3	4～5学級程度
	4	6学級以上	5	その他()		

生徒数	1	15人以下	2	20人程度	3	25人程度
	4	30人程度	5	35人程度	6	40人程度

問11 阿南市では、少子化により小中学校の児童数・生徒数が減ることが予測されています。学級数や1学級あたりの人数が減ること、子どもにどのような影響があると考えますか。(〇はいくつでも)

- 1 学校行事等で一人ひとりの役割が大きくなるので、創意工夫をしたり責任感が生まれたりする
- 2 子どもの人数が減ること、一人ひとりの個性や特性に応じたきめ細やかな指導ができる
- 3 多様な価値観を持った友達との接し方等、協調性を身につけたり、人間関係を学んだりする機会が少なくなる
- 4 適度な刺激や切磋琢磨する機会が少なくなり、向上心が育ちにくくなる
- 5 一定の人数が必要な体験学習や学校行事等の機会が少なくなる
- 6 子どもどうしの人間関係がうまくいかない場合、クラス替え等ができなくなる
- 7 団体競技のチーム編成や部活動の運営・練習に支障が出る
- 8 その他()

問12 お住まいの地区の小・中学校が再編・統合される場合、心配なことはありますか。(〇は3つまで) また、「1」を選ばれた方は、その具体的な内容を枠内にご記入ください。

1	環境変化による子どもへの影響 ⇒具体的な内容	
2	家から学校までの距離や通学時間	
3	通学路の安全確保	4 通学手段
5	再編・統合された学校の跡地利用	6 放課後児童クラブ等の利用
7	その他()	
8	特にない	

問13 阿南市における、今後の学校再編・統合について、どのようにするのが望ましいと考えますか。(〇は1つ)

- 1 阿南市全体で再編・統合を検討し、現在の小学校区も見直すべきである
- 2 児童・生徒数の少ない学校で再編・統合をするべきである
- 3 現状の小学校区を変更せずに再編を検討すべきである
- 4 再編・統合をする必要はない(現状のままでよい)
- 5 その他()

問 14 お子さんの通学する学校（就学を予定する学校）における、今後の学校再編・統合について、どのようにするのが望ましいと考えますか。（○は1つ）

- 1 早急に再編・統合をするべきである ⇒問 15-1 へ
- 2 将来的（児童・生徒数が明らかに減ってから）に再編・統合をするべきである ⇒問 15-1 へ
- 3 再編・統合をする必要はない（現状のままでよい） ⇒問 15-2 へ
- 4 その他（ ）

問 15-1 問 14 において、「1」または「2」と回答した方のみお答えください。
再編・統合をするべきと考える理由について、お答えください。（○はいくつでも）

- 1 クラス替え等があり、たくさんの友達ができるから
- 2 大人数で切磋琢磨することで、向上心の成長や学力の向上が期待できるから
- 3 部活動等の練習環境の向上が期待できるから
- 4 大きな規模で学校行事ができるから
- 5 多様な友達と接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから
- 6 その他（ ）

問 15-2 問 14 において、「3」と回答した方のみお答えください。
再編・統合をする必要がないと考える理由について、お答えください。（○はいくつでも）

- 1 通学距離が長くなるから
- 2 大人数になるので、一人ひとりに目が届かなくなるから
- 3 地域性や校風が違う学校と一緒にいることが不安だから
- 4 急激な環境変化に子どもが対応できるか不安だから
- 5 新しい友達と仲良くなれるか不安だから
- 6 地域に学校がなくなることで、活気が失われるから
- 7 その他（ ）

問 16 学校再編・統合について、ご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

阿南市立小・中学校の再編・統合に係るアンケート調査

調査ご協力をお願い

教職員等の皆様には、日頃より阿南市の教育行政にご尽力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、全国的に少子化が進む中、本市においても児童生徒数が年々減少傾向にあり、多くの小・中学校が小規模化しており、クラス替えができない「1学年1学級」や「複式学級」も見受けられます。

教育委員会では、児童生徒の教育環境の更なる向上のため、令和4年度中に学校規模の適正化に関する基本的な考え方を示す、「阿南市立小・中学校再編基本計画」を策定する予定です。

学校規模の適正化や再編・統合については、それぞれの地域の実情など様々な要素が関係する課題であることから、教職員等の皆様の貴重なご意見を伺い、今後の方針の参考とするため、この度、本アンケート調査を実施させていただくことと致しました。

つきましては、大変お忙しい中とは存じますが、皆様のご意見をお聞かせくださいますようご協力のほどよろしくお願いいたします。

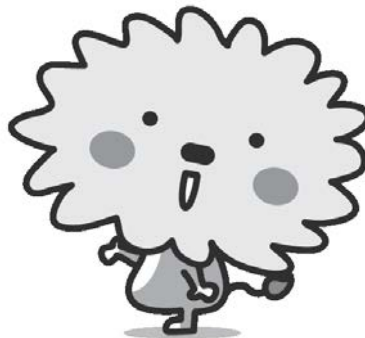
令和4年7月
阿南市教育委員会

【ご回答にあたってのお願い】

- 1 ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 2 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので、注意書きにそってご回答ください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある枠内に具体的な内容をご記入ください。
- 3 ご回答が済みましたら、お手数ですが、**7月20日（水）**までに学校内で回収し、ひとまとめにして教育委員会へ提出願います。
- 4 ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問い合わせ先】

阿南市 教育委員会 教育総務課
TEL 0884-22-3299 (直通)
FAX 0884-22-4785
E-mail kyouso@anan.i-tokushima.jp



阿南市イメージアップキャラクター「あななん」

問 1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

1 男性	2 女性
------	------

問 2 あなたの年齢をお答えください。(○は1つ)

1 20代	2 30代	3 40代	4 50代	5 60代以上
-------	-------	-------	-------	---------

問 3 あなたは、阿南市内で勤務されて何年ですか。
(合併前の旧町を含め、過去に勤務された期間も合算してください。)(○は1つ)

1 5年未満	2 5～10年未満	3 10～20年未満	4 20年以上
--------	-----------	------------	---------

問 4 現在、勤務されているのは、次のうちどれですか。(○は1つ)

1 保育所(認定こども園)	2 幼稚園	3 小学校	4 中学校
---------------	-------	-------	-------

問 5-1 小学校における一つの学年での学級数は、どの程度が望ましいと考えますか。(○は1つ)

1 1学級	2 2～3学級程度	3 4～5学級程度
4 6学級以上	5 その他()	

問 5-2 小学校における1学級あたりの児童数は、どの程度が望ましいと考えますか。(○は1つ)

1 15人以下	2 20人程度	3 25人程度
4 30人程度	5 35人程度	6 40人程度

問 6-1 中学校における一つの学年での学級数は、どの程度が望ましいと考えますか。(○は1つ)

1 1学級	2 2～3学級程度	3 4～5学級程度
4 6学級以上	5 その他()	

問 6-2 中学校における1学級あたりの生徒数は、どの程度が望ましいと考えますか。(○は1つ)

1 15人以下	2 20人程度	3 25人程度
4 30人程度	5 35人程度	6 40人程度

問 7 阿南市では、少子化により小中学校の児童数・生徒数が減ることが予測されています。学級数や1学級あたりの人数が減ることで、子どもにどのような影響があると考えますか。(○はいくつでも)

1 学校行事等で一人ひとりの役割が大きくなるので、創意工夫をしたり責任感が生まれたりする
2 子ども的人数が減ることで、一人ひとりの個性や特性に応じたきめ細やかな指導ができる
3 多様な価値観を持った友達との接し方等、協調性を身につけたり、人間関係を学んだりする機会が少なくなる
4 適度な刺激や切磋琢磨する機会が少なくなり、向上心が育ちにくくなる
5 一定の人数が必要な体験学習や学校行事等の機会が少なくなる
6 子どもどうしの人間関係がうまくいかない場合、クラス替え等ができなくなる
7 団体競技のチーム編成や部活動の運営・練習に支障が出る
8 その他()

問 8

阿南市における、今後の学校再編・統合について、どのようにするのが望ましいと考えますか。
(○は1つ)

- 1 阿南市全体で再編・統合を検討し、現在の小学校区も見直すべきである
- 2 児童・生徒数の少ない学校で再編・統合をするべきである
- 3 現状の小学校区を変更せずに再編を検討すべきである
- 4 再編・統合をする必要はない(現状のままでよい)
- 5 その他 ()

問 9-1

問 8 において、「1~3」と回答した方のみお答えください。
再編・統合をするべきと考える理由について、お答えください。(○はいくつでも)

- 1 クラス替え等があり、たくさんの友達ができるから
- 2 大人数で切磋琢磨することで、向上心の成長や学力の向上が期待できるから
- 3 部活動等の練習環境の向上が期待できるから
- 4 大きな規模で学校行事ができるから
- 5 多様な友達と接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから
- 6 児童生徒数減少により、校内の清掃が十分に行き届かず美しい環境を保つことが困難であるから
- 7 保護者の減少により、PTA 活動ができなくなっているから
- 8 その他 ()

問 9-2

問 8 において、「4」と回答した方のみお答えください。
再編・統合をする必要がないと考える理由について、お答えください。(○はいくつでも)

- 1 通学距離が長くなるから
- 2 大人数になるので、一人ひとりに目が届かなくなるから
- 3 地域性や校風が違う学校と一緒にいることが不安だから
- 4 急激な環境変化に子どもが対応できるか不安だから
- 5 新しい友達と仲良くなれるか不安だから
- 6 地域に学校がなくなることで、活気が失われるから
- 7 その他 ()

問 10

適正配置を考える際に、地域と学校との関わりについて、次のどの点に考慮する必要があると思いますか。あなたの考えに近いものをお答えください。(○はいくつでも)

- 1 スクールガードなど、子どもの見守り活動
- 2 体育館やグラウンドを使用する社会体育活動
- 3 運動会や文化祭など学校行事への地域の参加
- 4 地域の人々の学校へのボランティア活動
- 5 地域の防災訓練への学校の参加
- 6 児童・生徒のボランティア活動
- 7 農業体験や職業体験などの校外活動
- 8 その他 ()

問 11

学校再編・統合について、ご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。